

10. マスタファイル Master Files

10. マスタファイル Master Files.....	10-1
10.1 目的	10-2
10.2 トリガイベント	10-2
10.3 メッセージ	10-3
10.3.1 MFN/MFK - master files notification マスタファイル通知メッセージ	10-3
10.3.2 MFQ/MFR - マスタファイル照会(事象 M01-M14).....	10-3
10.3.3 コンフォーマンスに基づくマスタファイル照会の例	10-4
10.4 マスタファイル通知メッセージ共通セグメント	10-7
10.4.1 MFI - Master file identification segment マスタファイル識別セグメント	10-7
10.4.2 MFE - master file entry segment マスタファイルエントリセグメント.....	10-8
10.4.3 MFA - マスタファイル応答セグメント	10-9
10.5 一般マスタファイル.....	10-10
10.5.1 MFN 一般マスタファイル通知メッセージ	10-10
10.5.2 対象とするコード表.....	10-11
10.5.3 ZGN 一般マスタファイルセグメント (事象 M14)	10-12
10.5.4 一般マスタファイル更新のMFNメッセージ例	10-12
10.6 検査項目マスタファイル.....	10-13
10.6.1 検査項目マスタファイル全般.....	10-13
10.6.2 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (事象 M03).....	10-14
10.6.3 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (数値) (事象 M08).....	10-15
10.6.4 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (カテゴリー値) (事象 M09).....	10-15
10.6.5 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察バッテリー (事象 M10)	10-16
10.6.6 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 計算型検査/観察 (事象 M11).....	10-16
10.6.7 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 付加的基本的観察/サービス属性 (事象 M12)	10-17
10.6.8 OM1 - general segment 検査項目一般セグメント.....	10-17
10.6.9 OM2 - numeric observation segment 数値結果検査項目セグメント.....	10-28
10.6.10 OM3 - categorical test/observation segment カテゴリー値結果項目セグメント.....	10-30
10.6.11 OM4 - observations that require specimens segment 要検体検査セグメント	10-31
10.6.12 OM5 - observation batteries (sets) segment セット検査セグメント.....	10-34
10.6.13 OM6 - Observations that are Calculated from Other Observations Segments 計算値結果項目セグメント	10-35
10.6.14 OM7 - Additional Basic Attributes (Fields That Apply to Most Observations/Services) 付加的基本属性.....	10-35

10.1 目的

臨床検査データ交換を運用するにあたり、相互に情報を認識するために同じ内容を持ったマスタファイルが不可欠である。本章では必要となる各種マスタファイル情報を設定更新する場合に使用する標準的メッセージを規定する。

マスタファイル通知メッセージはオンラインやバッチモードを問わずシステム間における種々のマスタファイルに対する設定更新情報の配布を支援する。これらの応答モードはオリジナル、拡張、遅延アプリケーションを提供する。これらのメッセージは基本的な事象コード（マスタファイル通知または応答）を受け渡すためにMSHセグメントを使う。MFI（マスタファイル識別）セグメントは更新すべきマスタファイルのみならず初期化やいつ適用するかといった「ファイルレベル」事象（「ファイル置換」ような）のための要求日付を識別する。変更すべき各レコードのためのMFE（マスタファイルエントリ）セグメントはレコードレベル事象コード（例えば、追加、更新など）、事象のための初期化や要求日付、そしてマスタファイルのエントリを識別するレコードレベルキーを持つ。MFA（マスタファイル応答）セグメントはレコードに特有の応答情報を返す。

注: MFEセグメントは、マスタファイルレコードでなく、その識別子、事象と事象日付を指定するだけである。そこで識別されたマスタファイルレコードはMFEセグメントに続くZ-セグメントやHL7定義セグメントを含んでいる。このレコードは単一のセグメントよりなるフラットレコード、あるいはそのデータと（通常階層的）構造より導き出される多くの単一セグメントを必要とする複合レコードである。

一般に、受信側システムが変更通知メッセージを処理する方法は、受信側システムの設計とそのサイトの要件に依存し、特定のマスタファイルに対する変更を手動で行う場合もあるし、自動的に行う場合もある。

10.2 トリガイベント

マスタファイル変更通知メッセージMFNのメッセージ型はMFNであり、対象となる臨床検査マスタファイルや各種表を次のトリガイベント(参照 HL7表 0003-事象型)を用いて通知する。(メッセージ型およびトリガイベントはMSH-9に指定)

HL7 表 0003 - Event type 事象型 (マスタファイル関連のみ)

Value	Description
M01	MFN/MFK - 他に特定されないマスタファイル(旧版互換のみ)
M02	MFN/MFK - 職員/従事者マスタファイル
M03	MFN/MFK - 検査項目マスタファイル(旧版互換のみ)
M04	MFN/MFK - 課金明細マスタファイル
M05	MFN/MFK - ロケーションマスタファイル
M06	MFN/MFK - 相とスケジュールを伴う治験マスタファイル
M07	MFN/MFK - 相を除くスケジュールを伴う治験マスタファイル
M08	MFN/MFK - 数値型検査項目マスタファイル
M09	MFN/MFK - カテゴリ型検査項目マスタファイル
M10	MFN/MFK - バッテリー (セット) 検査項目マスタファイル
M11	MFN/MFK - 計算型検査項目マスタファイル
M12	MFN/MFK - 付加的基本的観察サービス属性マスタファイル
M13	MFN/MFK - 一般マスタファイル
M14	MFN/MFK - サイト定義マスタファイル
M15	MFN/MFK - 在庫管理項目マスタファイル

MFNメッセージはMFIセグメントで指定される次のようなファイルレベル事象を含む。

REP: 置換 Replace current version of this master file with the version contained in this message.

UPD: 更新 Change file records as defined in the record-level event codes for each record that follows.

REPはすべてのMFEセグメントがレコードレベルの削除通知なしにMAD（追加）され、UPDは次のMFEセグメントのレコードレベル事象コードで定義されることを意味する。

MFNメッセージはMFEセグメントで指定される次のようなレコードレベル事象を含む。

MAD: 追加 Add record to master file.

MDL: 削除 Delete record from master file.
MUP: 更新 Update record for master file.
MDC: 無効 Deactivate: discontinue using record in master file, but do not delete from database.
MAC: 復活 Reactivate deactivated record.

MFDトランザクションは次のトリガイイベントで用いられる:

MFA: マスタファイル遅延アプリケーション応答。

10.3 メッセージ

マスタファイル更新のためにMFNマスタファイル通知、MFKマスタファイルアプリケーション応答、MFDマスタファイル遅延アプリケーション応答、MFQマスタファイル照会メッセージを定義する。応答や照会（MFK、MFD、MFQ、QBP等）はファイル交換では使用しない。

10.3.1 MFN/MFK - master files notification マスタファイル通知メッセージ

MFNメッセージは次のように定義される：詳細は各マスタファイルの節を参照。

<u>MFN^Mnn^MFN_Mnn</u>	<u>マスタファイル 通知</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
[...]	MFE セグメントで識別されたデータを持つセグメント	C	(varies)
}	--- MF end		

<u>MFK^Mnn^MFK_M01</u>	<u>マスタファイル アプリケーション 応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }	Master File ACK segment	C	8

注：MFKメッセージはオリジナルまたは拡張応答モード両方でアプリケーション応答に使用される。

10.3.2 MFQ/MFR - マスタファイル照会(事象 M01-M14)

MFQ処理はシステムが特定のマスタファイルの主キーで定義される特定のレコード群を照会する。

注：照会はHL7 V2.5第5章で定義されるパフォーマンスに基づく照会を優先し、MFQ処理のようなオリジナルモード照会の使用は避けるべきである。10.3.3節のコンフォーマンスに基づくマスタファイル照会の例を参照。

MFQマスタファイル照会は次のように定義される：

<u>MFQ^Mnn^MFQ_M01</u>	<u>マスタファイルレコード照会</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
QRD	Query Definition	R	5
[QRF]	Query Filter	O	5
[DSC]	Continuation	N	2

<u>MFR^Mnn^MFR_M01</u>	<u>マスタファイル応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
[QAK]	Query Acknowledgment	C	5
QRD	Query Definition	R	5
[QRF]	Query Filter	O	5
MFI	Master File Name	R	8
{	--- MF_QUERY begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
[...]	One or more HL7 and/or Z-segments carrying the data for the entry identified in the MFE segment.	C	(varies)
}	--- MF_QUERY end		
[DSC]	Continuation	N	2

MFQ注釈

QRDセグメントのQRD-9 - What Subject Filter の値「MFQ」はマスタファイル照会を意味し、QRDセグメントのQRD-10 - What Department Data Codeは照会するマスタファイルの名前である。QRDセグメントのQRD-11 - What Data Code Value Qual.は応答として返されるマスタファイルMFEセグメント（および「...」によって示される随伴するマスタファイルレコード）の主キー（または複数のキーやキーの範囲）を定義する。QRFセグメントは、時間範囲、特にMFN レコードレベル事象符号を定義するために用いられる。特段の指定のないかぎり、その応答はアクティブな現在のレコードを返す。

10.3.3 コンフォーマンスに基づくマスタファイル照会の例

以下はサイト定義コンフォーマンスに基づくマスタファイル照会の例である。この例では、使用者はロケーションマスタファイルの特定のロケーションに関する情報を照会する。実際の照会コンフォーマンス文において、「Znn」は「Z」に続く照会の2桁の数字に置き換えられる。

ロケーションマスタファイル照会のためのコンフォーマンス文の例

照会文ID (照会ID=Znn):	Znn
型:	Query
照会名称:	Znn Find Location
照会トリガー (= MSH-9):	QBP^Znn^QBP_Q11
照会モード:	Real time
応答トリガー (= MSH-9):	RSP^Znn^RSP_Q11
照会特性:	
目的:	Find the characteristics for the specified location.
応答特性:	
基本セグメント形式:	

<u>QBP^Znn^QBP_Q11</u>	<u>照会文法：変数による照会</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
QPD	Query Parameter Definition Segment	R	5
RCP	Response Control Parameters	R	5
[DSC]	Continuation Pointer	N	2

<u>RSP^Znn^RSP_Q11</u>	<u>応答文法：セグメント形式の応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Message Acknowledgement	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
QAK	Query Acknowledgement	R	5
QPD	Query Parameter Definition Segment	R	5
[--- QUERY_RESULT_CLUSTER begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
LOC	Patient Location Master	R	8
[{ LCH }	Location Characteristic	C	8
[{ LRL }	Location Relationship	C	8
{	--- MF_LOC_DEPT begin	C	
LDP	Location Department	C	8
[{ LCH }	Location Characteristic	C	8
[{ LCC }	Location Charge Code	C	8
}	--- MF_LOC_DEPT end		
]	--- QUERY_RESULT_CLUSTER end		
[DSC]	Continuation Pointer	N	2

QPD 入力変数仕様

フィールド順 (照会ID=Znn)	名称	キー／探索	ゾート	長	型	オプション	繰り返し	一貫性オプション	表	セグメントフィールド名	サービス識別コード	要素名
1	メッセージ照会名称			705	CWE	R				QPD-1		Message Query Name
2	照会タグ			32	ST	R				QPD-2		Query Tag
3	マスタファイル識別子			705	CWE	R				MFI-1		Master File Identifier
4	マスタファイルアプリケーション識別子			227	HD	O				MFI-2		Master File Application Identifier
5	主キー			1230	PL	R				MFE-4		Primary Key Value - MFE

QPD 入力変数フィールド説明と備考

入力変数 (Query ID=Znn)	成分名	データ型	説明
メッセージ照会名称		CWE	成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>
	識別子	ST	値は Znn である
	テキスト	ST	値は Find Location である
	コード体系名称	IS	値は HL70471 である
照会タグ		ST	値はこの照会メッセージ実体ための一意な識別子である
マスタファイル識別子		CWE	成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^

入力変数 (Query ID=Znn)	成分名	データ型	説明
			<Original Text (ST)>
	識別子	ST	値は LOC である
	コード体系名称	IS	値は HL70175 である
マスタファイルアプリケーション識別子		HD	成分 : <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>
主キー		PL	成分 : <point of care (IS)> ^ <room (IS)> ^ <bed (IS)> ^ <facility (HD)> ^ <location status (IS)> ^ <person location type (IS)> ^ <building (IS)> ^ <floor (IS)> ^ <location description (ST)>
			このフィールドはロケーションのための施設の識別コードからなる。少なくともこのフィールドの第1成分は必須である。第一成分は入院ロケーションのための看護詰所、あるいは診療所、入院患者以外の患者ロケーションとしての部門や家庭の、識別コードでありえる。

RCP 応答管理変数フィールド説明と備考

フィールド順(照会 ID=Znn)	名称	成分名	長	データ型	説明
1	照会優先度		1	ID	値は I(即時) である
3	応答規則		705	CWE	値は R(リアルタイム)である

ロケーションマスタファイル照会の使用例

以下はロケーションマスタファイル照会の使用例である。以下の照会は看護詰所2N、101号室のロケーションマスタファイル情報を要求 :

```
MSH|^~\&|BEDMGMT|HSP1|HIS|HSP1|200105311135||QBP^Znn^QBP_Q11|1|P|2.5
QPD|Znn^Find Location^HL70471|1022|LOC^Location Master^HL70175|HSP1|2N^101^^HSP1
RCP|I||R
```

以下は応答の例 :

```
MSH|^~\&|HIS|HSP1|BEDMGMT|HSP1|200105311136||RSP^Znn^RSP_Q11|1|P|2.5|
MSA|AA|8699|
QAK|1022|OK| Znn^Find Location^HL70471|1|1|0
QPD|Znn^Find Location^HL70471|1022|LOC^Location Master^HL70175|HSP1|2N^101^^HSP1
MFE|MAD|||2N^101^^HSP1|PL
LOC|2N^101^^HSP1|Station 2 North, room 101|R|||(407)804-5000||IVP|P
LCH|2N^101^^HSP1|||PRL^Privacy level^HL70324|S^Semi-private room^HL70262
LCH|2N^101^^HSP1|||SMK^Smoking^HL70324|Y^^HL70136
```

QAKセグメントで識別された単一の一致が返された。そのロケーション定義と特性はLOCとLCHセグメントで返される。

10.4 マスタファイル通知メッセージ共通セグメント

10.4.1 MFI - Master file identification segment マスタファイル識別セグメント

HL7 属性表 MFI - Master File Identification マスタファイル識別

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	705	CWE	R		00658	Master File Identifier マスタファイル識別
2	227	HD	O		00659	Master File Application Identifier マスタファイルアプリケーション識別
3	3	ID	R		00660	File-Level Event Code ファイルレベル事象コード
4	26	TS	O		00661	Entered Date/Time 入力日時
5	26	TS	O		00662	Effective Date/Time 有効日時
6	2	ID	R		00663	Response Level Code 応答レベルコード

MFI フィールド定義

MFI-1 Master file identifier マスタファイル識別 (CWE) 00658

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：HL7 マスタファイルを識別するものであり、取りうる値は HL7 表 0175 に示す。この表にはサイト特有の拡張が含まれる場合がある。

HL7 表 0175s - Master file identifier code マスタファイル識別コード(日本仕様を含む)

Value	Description	Coding system
nnnn	HL7 table (nnnn table number) HL7 表	HL7
<u>RCM</u>	<u>Result comment</u> 結果コメント	<u>MEDIS</u>
<u>ANA</u>	<u>Analyte</u> 分析物コード	<u>JC10</u>
<u>DISC</u>	<u>Discrimination</u> 識別コード	<u>JC10</u>
<u>SP</u>	<u>Specimen</u> 材料コード	<u>JC10</u>
<u>MET</u>	<u>Method</u> 測定法コード	<u>JC10</u>
<u>RTC</u>	<u>Result type (common)</u> 結果識別コード 共通	<u>JC10</u>
<u>RTD</u>	<u>Result type (dependent)</u> 結果識別コード 固有	<u>JC10</u>
OMA	Numerical observation master file 数値型検査項目	<u>JC10</u>
OMB	Categorical observation master file 判定値型検査項目	<u>JC10</u>
OMC	Observation batteries master file セット検査項目	<u>JC10</u>
OMD	Calculated observations master file 計算値型検査項目	<u>JC10</u>
OME	Other Observation/Service Item master file その他の検査属性	
CDM	Charge description master file 課金明細マスタ	
CMA	Clinical study with phases and scheduled master file 相とスケジュールされた治験マスタ	
CMB	Clinical study without phases but with scheduled master file 相を除くスケジュールされた治験マスタ	
LOC	Location master file ロケーションマスタ	
PRA	Practitioner master file 従事者マスタ	
STF	Staff master file 職員マスタ	
CLN	Clinic master file 医院マスタ	
INV	Inventory master file 在庫マスタ	

MFI-2 Master files application identifier マスタファイルアプリケーション識別 (HD) 00659

成分： <namespace ID (IS)> ^ <universal ID (ST)> ^ <universal ID type (ID)>

定義：マスタファイルが適用される適切な場所のアプリケーションを一意に識別する。

MFI-3 File-level event code ファイルレベル事象コード (ID) 00660

定義：ファイルレベルの事象コード

HL7 表 0178 - File level event code ファイルレベル事象コード

Value	Description
REP	置換 Replace current version of this master file with the version contained in this message
UPD	更新 Change file records as defined in the record-level event codes for each record that follows

Note: ファイルレベル事象コードMFI-3 - File-Level Event Codeが“REP”(replace file)であるならば各MFEセグメントのレコードレベル事象コードMFE-1 - Record-Level Event Codeは“MAD” (add record to master file)である。

MFI-4 Entered date/time 入力日時 (TS) 00661

成分: <Time (DTM)> ^<DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: 原本側のファイルレベル事象日時

MFI-5 Effective date/time 有効日時 (TS) 00662

成分: <Time (DTM)> ^<DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義: ファイルレベルの処理において、変更を有効とする日時、送り側ではこの日時には変更されていることを期待する。指定がない場合、メッセージを受け取った日時とする。

MFI-6 Response level code 応答レベルコード (ID) 00663

定義: アプリケーションレベルでの応答レベルを表 0179 の値で指定する。メッセージレベルでの応答レベルは MSH で指定する。(ファイル交換では NE 応答不要と設定する)

HL7 表 0179 - Response level 応答レベル

Value	Description
NE	アプリケーションレベル応答不要
ER	エラー/リジェクトの場合のみアプリケーションレベル応答を返す。
AL	常時アプリケーションレベル応答を返す。
SU	更新成功のみアプリケーションレベル応答を返す。

10.4.2 MFE - master file entry segment マスタファイルエントリセグメント

HL7 属性表 MFE - Master File Entry マスタファイルエントリ

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	3	ID	R		00664	Record-Level Event Code レコードレベル事象コード
2	20	ST	C		00665	MFN Control ID MFN 制御 ID
3	26	TS	O		00662	Effective Date/Time 有効日時
4	200	Varies	R	Y	00667	Primary Key Value - MFE 主キー値
5	3	ID	R	Y	01319	Primary Key Value Type 主キー値型

MFE フィールド定義

MFE-1 Record-level event code レコードレベル事象コード (ID) 00664

定義: レコードレベル事象を指定

HL7 表 0180 - Record-level event code レコードレベル事象コード

Value	Description
MAD	追加 Add record to master file
MDL	削除 Delete record from master file
MUP	更新 Update record for master file
MDC	無効 Deactivate: discontinue using record in master file, but do not delete from database
MAC	復活 Reactivate deactivated record

Note: ファイルレベル事象コードMFI-3 - File-Level Event Codeが“REP”(replace file)であるならば各MFEセグメントのレコードレベル事象コードMFE-1 - Record-Level Event Codeは“MAD” (add record to master file)である。

MFE-2 MFN control ID MFN制御ID (ST) 00665

定義：原本側システムの視点で受側システムのレコード更新が一意に識別できる数字や識別子。MFIの応答レベルコードがNE以外のとき、この応答はMFAセグメントで行われる。

MFE-3 Effective date/time 有効日時 (TS) 00662

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：レコードレベルの処理において、変更を有効とする日時、送り側ではこの日時には変更されていることを期待する。指定がない場合、メッセージを受け取った日時とする。

MFE-4 Primary key value 主キー値 (Varies) 00667

定義：MFIセグメントで指定されるマスタファイルのレコードレベル事象コードで定義される変更のレコードを一意に識別する。場所マスタファイル更新ではPLデータタイプ、それ以外はCWEデータタイプである。CWEデータタイプの場合第1成分のオプションである副成分のアプリケーションIDがプライマリキー生成のためのアプリケーションを一意に示す。アプリケーションID副成分は複数のアプリケーションにおいてプライマリキーの一意性を保証するために用いられる。

プライマリキーの反復によりレコードレベル事象コードの対象としての複合レコードの独立した成分の識別を可能としている。この仕様によりマスタファイルプロトコルが複合レコードの単一成分の修正に使用できるようになる。このフィールドが反復される場合、MFE-5 - Value type フィールドも反復（同じ反復回数で）すべきであり、MFE-4 - Primary key valueの各反復のデータ型はMFE-5 - Value typeの適切な反復より特定される。

MFE-5 Primary key value type 主キー値型 (ID) 01319

定義：MFE-4 プライマリキー値のデータ型を表 0355 の値で指定する。

HL7 表 0355 - Primary key value type 主キー値型

Value	Description
PL	Person location 人物ロケーション
CWE	Coded element 符号化要素

10.4.3 MFA - マスタファイル応答セグメント

MFAセグメントはHL7 属性表 - MFA - マスタファイル応答で定義される以下のフィールドからなる。

HL7 属性表 MFA - Master File Acknowledgment マスタファイル応答

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	3	ID	R		00664	Record-Level Event Code レコードレベル事象コード
2	20	ST	C		00665	MFN Control ID MFN 制御 ID
3	26	TS	O		00668	Event Completion Date/Time 事象完了日時
4	705	CWE	R		00669	MFN Record Level Error Return MFN レコードレベルエラー戻値
5	250	Varies	R	Y	01308	Primary Key Value - MFA 主キー値
6	3	ID	R	Y	01320	Primary Key Value Type - MFA 主キー値型

MFA フィールド定義

MFA-1 Record-level event code レコードレベル事象コード (ID) 00664

定義：このフィールドはMFIセグメントによって識別されるマスタファイルレコードとそのセグメントの主キーのためのレコードレベル事象を定義する。取りうる値は表0180 -レコードレベル事象コードを参照。

注：もしMFI-3 - File-level event codeが“REP”(置換)であるならば各MFA セグメントのMFA-1 - Record-level event codeは“MAD”(マスタファイルにレコード追加)である。

MFA-2 MFN control ID MFN制御ID (ST) 00665

定義：このフィールドは原本側システムの視点でレコード更新が一意に識別できる番号や識別子からなる。このフィールドはこのMFAセグメントによって応答される特定のレコード（MFEセグメントで識別される）を一意に識別する。MFAセグメントを通して原本側システムに返されるとき、このフィールドは目標となるシステムのどのレコードが変更されたか通知されることにより正確に識別することを可能とする。それはMFI-6 - Response level codeがレコードレベル（NE以外の値）における応答を要求する場合のみ必要である。

MFA-3 Event Completion Date/Time 事象完了日時 (TS) 00668

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドの要否は与えられるマスタファイル、マスタファイル事象、および受信側施設に対するサイトの仕様に依存する。

MFA-4 MFN Record Level Error Return MFNレコードレベルエラー戻値 (CWE) 00669

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは要求された更新の状況からなる。サイト定義表、このトランザクションを介して更新される個々のマスタファイルに特定される。取りうる値は使用者定義表0181 - MFNレコードレベルエラー戻値を参照。

使用者定義表 0181 - MFN record-level error return レコードレベルエラー戻値

Value	Description
S	MFE セグメントで定義されたレコードの成功記録
U	MFE セグメントで定義されたレコードの非成功記録

MFA-5 Primary Key Value - MFA 主キー値 (Varies) 01308

定義：MFN-4 - Record level error returnフィールドで定義される応答すべき変更状況のMFIセグメントで識別されるマスタファイルレコードを一意に識別する。フィールドのデータ型はMFA-6 - Value type - MFA の値で定義され、取りうる値は表 0355 - プライマリキー値型において定義される。

プライマリキーの反復によりレコードレベル事象コードの対象としての複合レコードの独立した成分の識別を可能としている。この仕様によりマスタファイルプロトコルが複合レコードの単一成分の修正に使用できるようになる。このフィールドが反復される場合、MFA-6 - Primary key value type - MFAフィールドも反復（同じ反復回数で）すべきであり、MFA-5 - Primary key value - MFAの各反復のデータ型はMFA-6 - Value type - MFAの適切な反復より特定される。

MFA-6 Primary Key Value Type - MFA 主キー値型 (ID) 01320

定義：MFA-5 - Primary key value - MFAのデータ型を表0355の値で指定する。

10.5 一般マスタファイル

標準HL7表やコードと名称といった単階層のコード表の更新に用いる。

10.5.1 MFN 一般マスタファイル通知メッセージ

10.5.1.1 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 一般 (事象 M13)

サイト定義「Z」セグメントでない場合。このメッセージ型は要求されたマスタファイル情報すべてを扱うために標準のHL7セグメントが適用できるときに使用する（テキスト値であるひとつのキーのみからなる単純なマスタファイルの場合）。

一般マスタファイル通知は次のように定義される。(事象 M13)

<u>MFN^M13^MFN_M13</u>	<u>マスタファイル通知ー一般</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }]	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{ MFE }	Master File Entry	R	8

<u>MFK^M13^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }]	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }]	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }]	Master File ACK segment	C	8

10.5.1.2 MFN/MFK - マスタファイル通知 - サイト定義 (事象 M14)

サイト定義「Z」使用の場合。このメッセージ型は要求されたマスタファイル情報すべてを扱うために標準のHL7セグメントが適用できないときに使用する。このメッセージ型は標準のHL7セグメントが適用できるが、処理型が現状HL7で定義されていない場合にも使用される。

サイト定義マスタファイル通知は次のように定義される。(事象 M14)

<u>MFN^M14^MFN_ZGN</u>	<u>マスタファイル通知ーサイト定義</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }]	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_SITE_DEFINED begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
[ZGN]	MFEセグメントで識別されたHL7あるいはZGNセグメント	C	
}	--- MF_SITE_DEFINED end		

<u>MFK^M14^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }]	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }]	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }]	Master File ACK segment	C	8

10.5.2 対象とするコード表

HL7表のほか以下のコード表を対象とする。

コード表一覧

対象	コード制定組織	組織コード	マスタファイル識別コード
HL7 表	HL7	HL7	nnnn HL7 表番号
MEDIS-DC 暫定版の結果コメントコード表	MEDIS-DC	MEDIS	RCM
分析物 Analyte	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	ANA
識別 Discrimination	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	DISC
材料 Specimen	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	SP
検査方法 Method	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	MET

結果識別 (共通) Test result type (common)	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	RTC
結果識別 (固有) Test result type (dependent)	日本臨床検査医学会	JC10 (第 10 改訂)	RTD
採取方法	(未定)	(未定)	(未定)

10.5.3 ZGN 一般マスタファイルセグメント (事象 M14)

HL7 属性表 ZGN 一般マスタファイル

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	705	CWE	R			Table entry for table xxxx xxxx 表エントリー
2	5	NM	O			Display-sort-key 表示ソートキー

ZGN フィールド定義

ZGN-1 表エントリー (CWE)

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 更新すべきマスタファイル表の値(行要素)を識別子とテキストを CWE データタイプで記述する。MFE-4 で指示されたレコードへのデータ。

ZGN-2 Display-sort-key (NM)

定義: HL7表の表示や印刷の際、コード順でない場合の表示順を指示する。

10.5.4 一般マスタファイル更新の MFN メッセージ例

10.5.4.1 メッセージ例 MFNメッセージオリジナル応答モード

この例では、メッセージはサイト定義「Z」セグメントを含む。以下のメッセージが応答システムへ送信される:

```
MSH|^~\&|HL7REG|UH|HL7LAB|CH|200106290544||MFN^M14^MFN_ZGN|MSGID001|P|2.5
MFI|HL70006^RELIGION^HL70175||UPD|||AL
MFE|MAD|6772331|200106290500|BUD^Buddhist^HL70006|CWE
ZGN|BUD^Buddhist^HL70006|3
MFE|MAD|6772332|200106290500|BOT^Buddhist: Other^HL70006|CWE
ZGN|BOT^Buddhist: Other^HL70006|4
```

応答側はメッセージを受信しそしてメッセージについて必要な検証を行う。この例では、受信したメッセージは処理可能と判断し、MFN^M14メッセージを開始側システムへ送信する:

```
MSH|^~\&|HL7LAB|CH|HL7REG|UH|200106290545||MFK^M14^MFK_M01|MSGID99001|P|2.5
MSA|AA|MSGID001
MFI|HL70006^RELIGION^HL70175||UPD|||AL
MFA|MAD|6772331|200106290545|S|BUD^Buddhist^HL70006|CWE
MFA|MAD|6772332|200106290545|S|BOT^Buddhist: Other^HL70006|CWE
```

MSA-1 - Acknowledgment Code はメッセージが受信され成功裏に処理されたことを示す「AA」を含んでいることに注意。この値はメッセージが受信されたが成功裏に処理しなかったことを示す「AE」または「AR」であることもある。MSA-2 - Message Control ID は開始側メッセージへの応答と連携する開始側MFN^M14 メッセージ(MSGID001)のMSH-10 - Message Control ID からの値を含む。

日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード材料コード表の更新例(応答不要例、ファイル交換向き)、この例では既存の材料コード表を更新する(「蓄尿」を「24時間蓄尿」と変更)。

```
MSH|^~\&|JSCPREG|JSCP|LAB|OAL|20000313143000||MFN^M14^MFN_ZGN|MSGID1|P|2.5|||NE|NE
MFI|SP^材料コード^JC10||UPD|||NE
MFE|MUP||200003150000|004^蓄尿&pooled urine^JC10|CWE
ZGN|004^24時間蓄尿&24h pooled urine^JC10
```

10.5.4.2 メッセージ例 MFNメッセージ拡張モードアプリケーションレベル応答

この例では、メッセージはサイト定義「Z」セグメントを含まない。以下のメッセージが応答側システムへ送信される:

```
MSH|^~\&|HL7REG|UH|HL7LAB|CH|200106290544||MFN^M13^MFN_M01|MSGID004|P|2.5|||AL|AL
MFI|HL70006^RELIGION^HL70175||UPD|||AL
MFE|MAD|6772333|200106290500|BUD^Buddhist^HL70006|CWE
MFE|MAD|6772334|200106290500|BOT^Buddhist: Other^HL70006|CWE
```

応答側はメッセージを受信しそしてメッセージについて必要な検証を行う。この例では、受信したメッセージは処理可能と判断する。開始側メッセージのMSH-15 - Accept Acknowledgmentは受信応答が必要（「AL」）と識別しているため、以下のACKメッセージが応答側によって組み立てられMFN^M13メッセージの応答と識別して開始側システムへ送信する：

```
MSH|^~\&|HL7LAB|CH|HL7REG|UH|200106290545||ACK^M13^ACK|MSGID99004|P|2.5
MSA|CA|MSGID004
```

MSA-1 - Acknowledgment Code はメッセージが受信されそして安全に保管することを約束した識別である「CA」を含んでいることに注意。この値はメッセージが受信されたが成功裏に処理しなかったことを示す「CE」または「CR」であることもある。MSA-2 - Message Control ID は開始側メッセージへの応答と連携する開始側MFN^M13 メッセージ(MSGID004)のMSH-10 - Message Control ID からの値を含む。

開始側システムはこの例ではアプリケーションレベル応答（「AL」）を要求していることをMSH-16 - Application Acknowledgment Typeによって識別している。応答側は、開始側システムに上記ACKメッセージの送信することに基づきある時点で、MFN^M13メッセージの処理を行うであろう。メッセージ処理が完了すれば、アプリケーション応答はメッセージが処理された識別で応答側から開始側システムへ送信される。応答側はMFK^M13応答メッセージを組み立て、そしてそれを開始側システムへ送信する：

```
MSH|^~\&|HL7LAB|CH|HL7REG|UH|200106290550||MFK^M13^MFK_M01|MSGID99501|P|2.5|||AL|
MSA|AA|MSGID004
MFI|HL70006^RELIGION^HL70175||UPD|||AL
MFA|MAD|6772333|200106290550|S|BUD^Buddhist^HL70006|CWE
MFA|MAD|6772334|200106290550|S|BOT^Buddhist: Other^HL70006|CWE
```

MSA-1 - Acknowledgment Code はメッセージが受信され成功裏に処理されたことを示す「AA」を含んでいることに注意。この値はメッセージが受信されたが成功裏に処理しなかったことを示す「AE」または「AR」であることもある。この値は後続のすべてのMFAセグメントに適用する。MSA-2 - Message Control ID は開始側メッセージへのアプリケーション応答と連携する開始側MFN^M13 メッセージ(MSGID004)のMSH-10 - Message Control ID からの値を含む。

開始側システムは応答側からのアプリケーション応答メッセージを受信し、そしてその応答であるACKメッセージを形成する。以下のメッセージが応答側システムへ送信される：

```
MSH|^~\&|HL7REG|UH|HL7LAB|CH|200106290551||ACK^M13^ACK|MSGID445|P|2.5
MSA|CA|MSGID99501
```

MSA-2 - Message Control IDは、開始側からのMFN^M13でなく、ちょうど受信したMFK^M13メッセージ(MSGID99501)のMSH-10 - Message Control IDからの値を含んでいることに注意。

日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード材料コード表の更新例（応答不要例、ファイル交換向き）、この例では既存の材料コード表を更新する（「蓄尿」を「24時間蓄尿」と変更）。

```
MSH|^~\&|JSCPREG|JSCP|LAB|OAL|20000313143000||MFN^M13^MFN_M01|MSG01|P|2.5|||NE|NE
MFI|SP^材料コード^JC10||UPD|||NE
MFE|MUP||200003150000|004^24時間蓄尿&24h pooled urine^JC10|CWE
```

10.6 検査項目マスタファイル

10.6.1 検査項目マスタファイル全般

臨床や診断サービスの実施やクライアントへの送付のための臨床検査項目に関する情報フォーマットを定める。このフォーマットはすべての検査項目あるいは一部の限られた検査項目の手法や技術や解釈の変更などを送ることができる。

OM1 検査項目共通事項 contains the attributes that apply to all observations

OM2 数値結果検査項目用 applies to numerically-valued observations

OM3 判定値結果検査項目用 applies to text or code-valued observations

- OM4 検体を必要とする検査項目用 applies to observations or batteries that require specimens
- OM5 セット検査用 contains the attributes of batteries, or sets of observations or other batteries
- OM6 計算値結果検査項目用 contains the quantities (observations in a most general sense) that are calculated from one or more other observations
- OM7 付加的基本的属性に関する事項 contains additional basic attributes that apply to the definition of most observations/services

すなわち、数値結果の検体検査項目の全定義は OM1, OM2, OM4 を必要とする。

OMx セグメントの各インスタンスはひとつの検査項目やバッテリーの情報を含んでいる。これらの OMx セグメントは包括的にいかなる種類の検査属性をも適用できるようデザインされている。全てのセグメントやフィールドを使用する必要はなく、検査実施者やクライアントの要件により使用するフィールドの組み合わせを選択する。

これらセグメントの TX データ型フィールドの多くは診断サービスのユーザーマニュアルなどに反映すべきデータの解釈などの情報であり、コンピュータ処理のためのものではない。

処置の多くは検査結果と見なし、これらのセグメントで検査結果として表現することに留意すること。いくつかの例をあげる。血液ガスの場合、オーダ側は酸素治療の吸入量を OBX セグメントでオーダとともに通知する。血中薬物濃度を求める場合、薬剤の最終投与の量と時刻を OBX セグメントで通知する。薬剤システムは通常外来患者の調剤ごとに平均一日投与量を診療記録システムへ送る。これらのケースでは、処置量は受信側システムにとっては検査結果であり OBX セグメントで送信される。受信時それらは他の検査結果同様に扱われる。それから診療記録システムは検査結果のフローチャートや関連の処置を加味した検査結果を生成する。

10.6.2 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (事象 M03)

マスタファイル通知MFNメッセージとマスタファイル照会MFRメッセージにおけるOMxセグメントは、10.4.1「MFN/MFK - マスタファイル通知」と10.4.4「MFQ/MFR - マスタファイル照会」の記述のMFIおよびMFEセグメントに続く[...]部分に相当する。以下のメッセージ構成図の[other segment(s)他のセグメント]はOM1セグメントに関連するOMxセグメントである。

注: MFN^M03 は旧版互換性のためにみに残す。新規導入に適用する場合(MFN^M08, MFN^M09, MFN^M10, MFN^M11, および MFN^M12)のような特定のマスタファイルメッセージを使用することを推奨する。

<u>MFN^M03^MFN_M03</u>	<u>マスタファイル通知 - 検査/観察</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_TEST begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[...]	[other segment(s)]	O	
}	--- MF_TEST end		

<u>MFK^M03^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }	Master File ACK segment	C	8

10.6.3 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (数値) (事象 M08)

MF1-1 - マスタファイル識別コード = OMA、数値型検査項目用

検査結果値が数値および/またはカテゴリ値両者である場合、OM2 (数値)およびOM3 (カテゴリ値)セグメントの両方をこのメッセージで扱う場合もある。

<u>MFN^M08^MFN_M08</u>	<u>マスタファイル通知 - 検査/観察 (数値)</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_TEST_NUMERIC begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[OM2]	Numeric Observation Segment	C	8
[OM3]	Categorical Service/Test/Observation Segment	O	8
[{ OM4 }]	Observations that Require Specimens	O	8
}	--- MF_TEST_NUMERIC end		
<u>MFN^M08^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }	Master File ACK segment	C	8

10.6.4 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査/観察 (カテゴリ値) (事象 M09)

MF1-1 - マスタファイル識別コード = OMB、カテゴリ値型検査項目用

<u>MFN^M09^MFN_M09</u>	<u>マスタファイル通知 - 検査/観察 (カテゴリ値)</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_TEST_CATEGORICAL begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[--- MF_TEST_CAT_DETAIL begin	C	
OM3	Categorical Service/Test/Observation Segment	C	8
[{ OM4 }]	Observations that Require Specimens	O	8
]	--- MF_TEST_CAT_DETAIL end		
}	--- MF_TEST_CATEGORICAL end		
<u>MFN^M09^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
[{ SFT }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
[{ ERR }	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
[{ MFA }	Master File ACK segment	C	8

10.6.5 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 検査／観察バッテリー (事象 M10)

MF1-1 - マスタファイル識別コード = OMC、セット検査項目用

<u>MFN^M10^MFN_M10</u>	<u>マスタファイル通知 - 検査／観察バッテリー</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{{ SFT }}	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_TEST_BATTERIES begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[--- MF_TEST_BATT_DETAIL begin	C	
OM5	Observation Batteries	C	8
[{{ OM4 }}	Observations that Require Specimens	O	8
]	--- MF_TEST_BATT_DETAIL end		
}	--- MF_TEST_BATTERIES end		

<u>MFK^M10^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{{ SFT }}	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
{{ ERR }}	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
{{ MFA }}	Master File ACK segment	C	8

10.6.6 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 計算型検査／観察 (事象 M11)

MF1-1 - マスタファイル識別コード = OMD、計算値型検査項目用

<u>MFN^M11^MFN_M11</u>	<u>マスタファイル通知 - 計算型検査／観察</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{{ SFT }}	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_TEST_CALCULATED begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[--- MF_TEST_CALC_DETAIL begin	C	
OM6	Observations Calculated from Other Observations	C	8
OM2	Numeric Observation Segment	C	8
]	--- MF_TEST_CALC_DETAIL end		
}	--- MF_TEST_CALCULATED end		

<u>MFK^M11^MFK_M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{{ SFT }}	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
{{ ERR }}	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
{{ MFA }}	Master File ACK segment	C	8

10.6.7 MFN/MFK - マスタファイル通知 - 付加的基本的観察/サービス属性 (事象 M12)

MF1-1 - マスタファイル識別コード = OME、付加的の基本検査/サービス属性用

<u>MFN^M12^MFN M12</u>	<u>マスタファイル通知 - 付加的基本的観察/サービス属性</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{ { SFT } }	Software	N	2
MFI	Master File Identification	R	8
{	--- MF_OBS_ATTRIBUTES begin	R	
MFE	Master File Entry	R	8
OM1	General Segment (Fields That Apply to Most Observations)	R	8
[OM7]	Other Basic Observation/Service Attributes	C	8
}	--- MF_OBS_ATTRIBUTES end		

<u>MFK^M12^MFK M01</u>	<u>マスタファイルアプリケーション応答</u>	<u>Comment(JPN)</u>	<u>HL7V25 章</u>
MSH	Message Header	R	2
{ { SFT } }	Software	N	2
MSA	Acknowledgment	R	2
{ { ERR } }	Error	C	2
MFI	Master File Identification	R	8
{ { MFA } }	Master File ACK segment	C	8

10.6.8 OM1 - general segment 検査項目一般セグメント

OM1 セグメントはほとんどの検査項目定義に関する属性からなる。またこのセグメントはこの検査項目定義のための追加セグメントがあるかを明示するフィールド属性も含んでいる。

HL7 属性表 - OM1 - General Segment 一般セグメント

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	R		00586	Sequence Number 連番
2	705	CWE	R		00587	Producer's Test/Observation ID 実施者検査項目 ID
3	12	ID	O	Y	00588	Permitted Data Types 許容データ型
4	1	ID	R		00589	Specimen Required 検体要否
5	705	CWE	R		00590	Producer ID 実施者 ID
6	200	TX	O		00591	Observation Description 検査詳細
7	705	CWE	O		00592	Other Test/Observation IDs for the Observation 他の検査項目 ID
8	200	ST	R	Y	00593	Other Names 別名
9	30	ST	O		00594	Preferred Report Name for the Observation 報告名称
10	8	ST	O		00595	Preferred Short Name or Mnemonic for Observation 略称
11	200	ST	O		00596	Preferred Long Name for the Observation 正式名称
12	1	ID	O		00597	Orderability オーダ可否
13	705	CWE	O	Y	00598	Identity of Instrument Used to Perform this Study 検査機器 ID
14	705	CWE	O	Y	00599	Coded Representation of Method 検査法コード
15	1	ID	O		00600	Portable 可搬性
16	705	CWE	O	Y	00601	Observation Producing Department/Section 検査部門
17	850	XTN	O		00602	Telephone Number of Section 部門の電話番号
18	20	IS	R		00603	Nature of Test/Observation 検査特性
19	705	CWE	O		00604	Report Subheader 報告サブヘッダ
20	20	ST	O		00605	Report Display Order 報告表示順
21	26	TS	O		00606	Date/time stamp for any change in Def. for Obs. 検査項目変更日時
22	26	TS	O		00607	Effective Date/Time of Change 変更適用日時
23	20	NM	O		00608	Typical Turn-Around Time 典型的所要時間
24	20	NM	O		00609	Processing Time 処理時間
25	40	ID	O	Y	00610	Processing Priority 処理優先度

26	5	ID	O		00611	Reporting Priority 報告優先度
27	705	CWE	O	Y	00612	Outside Site(s) Where Observation may be Performed 外部検査施設
28	631	XAD	O		00613	Address of Outside Site(s) 外部施設住所
29	850	XTN	O		00614	Phone Number of Outside Site 外部施設電話番号
30	705	CWE	O		00615	Confidentiality Code 秘匿コード
31	705	CWE	O		00616	Observations Required to Interpret the Obs 必要な所見
32	64K	TX	O		00617	Interpretation of Observations 判断情報
33	705	CWE	O	Y	00618	Contraindications to Observations 禁忌
34	705	CWE	O	Y	00619	Reflex Tests/Observations 反映する検査
35	80	TX	O		00620	Rules that Trigger Reflex Testing 反映検査起動規則
36	705	CWE	O		00621	Fixed Canned Message 定型文
37	200	TX	O		00622	Patient Preparation 患者の準備
38	705	CWE	O		00623	Procedure Medication 薬剤処置
39	200	TX	O		00624	Factors that may Effect the Observation 検査に影響する要因
40	60	ST	O	Y	00625	Test/Observation Performance Schedule 検査実施スケジュール
41	64K	TX	O		00626	Description of Test Methods 検査方法解説
42	705	CWE	O		00937	Kind of Quantity Observed 検査値の種類
43	705	CWE	O		00938	Point Versus Interval 測定間隔
44	200	TX	O		00939	Challenge Information 負荷試験情報
45	705	CWE	O		00940	Relationship Modifier 関係修飾子
46	705	CWE	O		00941	Target Anatomic Site Of Test 検査対象解剖学的部位
47	705	CWE	O		00942	Modality Of Imaging Measurement 画像検査モダリティ

OM1 フィールド定義

OM1-1 Sequence number 連番-検査項目マスタファイル (NM) 00586

定義：メッセージの最初の OM1 セグメントは 1 と表記、2 番目は 2 というように表記する。

OM1-2 Producer's test/observation ID 実施者検査項目 ID (CWE) 00587

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査実施者側の検査項目コード。3つの要素 <ID code> ^ <service text name / description> ^ <source list of code> は必須である。日本臨床病理学会臨床検査項目分類コード体系に則りコーディングされた検査項目コードを使用(結果識別も含む)。

OM1-3 Permitted data types 許容データ型 (ID) 00588

定義：この検査の結果データ型。これらのコード型は OBX (検査の状況により異なるデータ型を取る場合がある) のためにリストアップされたのと同じである。実際、限られた環境において検査は1つ以上の異なるデータ型の分画よりなることもある。複数のデータ型を持つ場合、例えば、コード値(CWE)や数値(NM)など許容されるデータ型を反復区切り文字で繰り返す。取りうる値は表 0125-結果値タイプを参照。

OM1-4 Specimen required 検体要否 (ID) 00589

定義：検査のために検体が必要か否かのフラグ。通常検体が必要な場合は検体毎に OM4 セグメントを伴う。

Y 1つ以上の検体が必要 one or more specimens are required to obtain this observation

N 検体は不要 a specimen is not required

OM1-5 Producer ID 実施者ID (CWE) 00590

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このセグメントを記述する検査の実施者を一意に識別する実施者 ID。CWE 型で

323-5678^Acme Special Lab^MC のようにコーディングする。米国では通常メディケア提供者番号 (MC) や HIBCC 場所コードが使用される。それぞれの国で適切なコード体系を設定することを望むかも知れない。処置の量や呼吸装置など機器のセッティングなども検査と見なすことに留意。このような場合、薬局や呼吸器看護部門を検査の実施者のように扱う。

OM1-6 Observation description 検査詳細 (TX) 00591

定義：検査の説明。

OM1-7 Other test/observation IDs for the observation 他の検査項目ID (CWE) 00592

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この検査の代替識別コード、複数ある場合は CWE データ型を反復区切り文字で繰り返す。用語マッピングができるほどのコード(e.g., ICD9, ACR-NEMA, SNOMED, and READ)をあげてことを推奨する。また、処置の量なども検査として扱うので処置の識別コード(e.g., NDC, ICCS)も対象である。各々の CWE 型の要素の 3 つ (ID, テキスト、コード体系) は省略不可。

OM1-8 Other names (recognized by the producer for the observation) 別名 (ST) 00593

定義：この検査のコード体系と関係なく用いられる別名や同義語。

OM1-9 Preferred report name for the observation 報告名称 (ST) 00594

定義：検査報告書に使用する適切な名称を空白を含む 30 文字以内で表現。桁数の固定された報告書で用いる。

OM1-10 Preferred short name or mnemonic for the observation 略称 (ST) 00595

定義：検体ラベルなどのようにスペースが限られた報告書に人が読める利便性のために検査を特定する名称を 8 文字以内で表現。

OM1-11 Preferred long name for the observation 正式名称 (ST) 00596

定義：検査の正式な名称、可能な限り科学的であり、省略されない単語で 200 文字以内で表現。

OM1-12 Orderability オーダ可否 (ID) 00597

定義：オーダ可能な検査であるか否かのフラグ。例えば、血球分類算定で MCV(平均赤血球容積) は血算に含まれてオーダされ通常単独ではオーダされない。

Y オーダ可 the test/observation is an orderable code
N オーダ不適 the test/observation is not orderable

OM1-13 Identity of Instrument used to perform this study 検査機器ID (CWE) 00598

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査に使用する装置や機器の識別に使用。例えば、自動分析器、放射線画像装置とモデル番号、病棟の自動血圧装置など。

OM1-14 Coded representation of method 検査法コード (CWE) 00599

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査方法をコンピュータで判別できる形(コード)で表現。以降のフィールドでの叙述記録と同じ方法とすべきである。臨床的に 1 つの方法では判別できない場合に限り複数の方法を反復区切文字により列記できる。

OM1-15 Portable 可搬性 (ID) 00600

定義：検査に用いる機器が携帯可能か否かのフラグ。

- Y 携帯機器により患者の所在場所で検査可能
 N 患者あるいは検体を機器のあるところに搬送

OM1-16 Observation producing department/section 検査部門 (CWE) 00601

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査実施部門を識別するために使用。識別子を使用しない場合フリーテキストで第2要素に記録する。複数の部門がある場合反復区切文字によって分割する。

OM1-17 Telephone number of section 部門の電話番号 (XTN) 00602

成分： <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：結果の問い合わせや示唆を求める場合の対応可能な部門の電話番号。

OM1-18 Nature of test/observation 検査特性 (IS) 00603

定義：検査の性格の定義。バッテリーなのか、総合的な処置や機能試験なのか、単一検査なのか、依頼可能なバッテリーや機能試験が複数の検査からなるのか、他の独立した検査から計算される単一検査なのか、など。取りうる値は表 0174- 検査特性を参照。

使用者定義表 0174 - Nature of test/observation 検査特性

Value	Description
P	プロフィールやバッテリーは通常一装置で一検体で実施されるいくつかの独立した単一検査項目より成り立つ。(例えば、SMA12、電解質)
F	いくつかの関連付けられた測定(例えば、糖負荷試験、クリアチンクリアランス)からなる機能試験、通常異なる時間や検体で実施される。
A	単一検査項目 Atomic service/test/observation (test code or treatment code)
S	スーパーセット - 構成要素が単一検査項目のみならず別々のバッテリーの場合。(例えば、ルーチン = 血球算定、尿酸、電解質) このセットは多数の検査やバッテリーを依頼するために記述されているコードが使われることを示す。例えば、外来患者プロフィールとしてルーチンで血球算定、血液像、サイロキシンをこれら3つのバッテリーをそれぞれの依頼コードの替りに1つの特定のコードで依頼する。
C	一定の規則や形式で他の独立した検査から計算して得られる検査項目。(e.g., 肺胞-動脈血比、心拍出量)

コード P、F および S はセット(バッテリー)を示し、その要素は随伴する OM5 セグメントで定義される。その構成要素の定義はそれぞれに他の独立した OMx セグメントで送られなければならない。ASTM では、例えば、退院要約、admission H&Ps、胸部 X 線報告などの、多くのテキスト報告はセットと見なされ、報告書の各部(例えば、X 線報告書の記述、所見および勧告)は、個別の検査と考えられる。

コード A は単一の直接の検査を示し、通常 OM2 や OM3 セグメントを伴う。

コード C は演算された量であることを示し、通常 OM6 セグメントを伴う。

これらすべてのコードは1つ以上の OM4(検体)セグメントを伴うことができる。

OM1-19 Report subheader 報告サブヘッダ (CWE) 00604

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：標準的に検査が列記される場合の適切な見出しとなるオプションの文字列で、代表名や総称などがある。例えば、検査がヘモグロビンの場合、この文字列は「全血球算定」である。それは CWE データ型で表記され、バッテリー名称が見出しとなる。このサブヘッダに関連するコードがない場合、文字列の表記のみの場合がある。一連の検査が次のソート順によって表示される場合、これらの検査グループのサブヘッダは、サブヘッダが変わるごとに表示する。

OM1-20 Report display order 報告表示順 (ST) 00605

定義：標準的に検査が列記される場合のソート順序を定義するオプションの文字列。

OM1-21 Date/time stamp for any change in definition for the observation 検査項目変更日時 (TS) 00606

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：OM1 セグメントに対応するホストのレコードで最新の変更があった日時。

OM1-22 Effective date/time of change in test procedure that make results non-comparable 変更適用日時 (TS) 00607

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：以前の結果と新しい結果との互換性がなくなる検査方法の最新の変更日時。例えば、数値検査項目の基準値や単位が変更になった最新の日時

我々は、測定方法が変更され、新法での結果が旧法での結果と臨床的に異なる場合、検査実施者は同じ検査 ID を使用しないよう強く推奨する。むしろ実施者は旧法との結果が臨床的に変わらないように新法の調整に努力すべきである。それができない場合、新法での検査のため新しい検査項目 ID を作るべきである。

まれに、手順が変更されたが上記の 2 つのオプションいずれも不可能な場合、新法の有効となる日時を送信するのに使用する。受信システムは、この検査 ID で送られるいかなる値もこの日時以降新法によるものとし、新旧の検査を識別する適切な手段を取ることを。

この日時は、検査結果について疑問を持つ場合、検査実施サービスに問い合わせる手段を提供する目的もある。

OM1-23 Typical turn-around time from receipt of specimen/subject to result produced 典型的所要時間 (NM) 00608

定義：1 つの検査実施の典型的な所要時間。診断サービスへの検体集配や患者搬送と待ち時間を含む試験の完了までの時間を分で表す。

OM1-24 Processing time 処理時間 (NM) 00609

定義：検査手順の開始から完了までの通常の時間を分で表す。

OM1-25 Processing priority (ID) 処理優先度 00610

定義：検査を実行するための利用可能な 1 つ以上の優先度。これは TQ1-9 - Priority (旧版 OBR-28 - 数量/タイミング) で使用される。多重優先度が与えられることがあり、反復区切文字で分離される。例えば、S~A~R~P~T は、検査が優先度 S、A、R、P または T を使用して依頼されることを示す。検体を得るための優先権は OM4-13-Specimen Priorities に含まれる。取りうる値は、HL7 表 0168 - 処理優先度を参照。

HL7 表 0168 - Processing priority 処理優先度

Value	Description
S	Stat (do immediately) すぐ実施
A	As soon as possible (a priority lower than stat) できるだけ早く (Stat より低い優先度)
R	Routine 定期
P	Preoperative (to be done prior to surgery) 術前 (手術に先立って実施)
T	Timing critical (do as near as possible to requested time) 時間指定
C	Measure continuously (e.g., arterial line blood pressure) 連続測定 (例えば動脈血圧)
B	Do at bedside or portable (may be used with other codes) ベッドサイド又は可搬機器で実施 (おそらく他のコードと用いる)

OM1-26 Reporting priority 報告優先度 (ID) 00611

定義：ユーザが処理優先度と別に報告優先度を指定するよう依頼される場合、検査結果の利用可能な報告優先度。取りうる値は HL7 表 0169 - 報告優先度を参照。

HL7 表 0169 - Reporting priority 報告優先度

Value	Description
C	Call back results 電話連絡
R	Rush reporting 至急報告

OM1-27 Outside site(s) where observation may be performed 外部検査施設 (CWE) 00612

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査を実施する外部委託先の識別。このCWE型フィールドは、実施者ID(OM1-5-実施者IDで定義)と成分区切文字で分離されたサービスの名称である。例えば、...|39221^ACME lab^MC|...である。複数のサービスが使用される場合反復区切文字により繰り返す。

OM1-28 Address of outside site(s) 外部施設住所 (XAD) 00613

成分： <Street Address (SAD)> ^ <Other Designation (ST)> ^ <City (ST)> ^ <State or Province (ST)> ^ <Zip or Postal Code (ST)> ^ <Country (ID)> ^ <Address Type (ID)> ^ <Other Geographic Designation (ST)> ^ <County/Parish Code (IS)> ^ <Census Tract (IS)> ^ <Address Representation Code (ID)> ^ <DEPRECATED-Address Validity Range (DR)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)>

副成分 Street Address (SAD): <Street or Mailing Address (ST)> & <Street Name (ST)> & <Dwelling Number (ST)>

副成分 DEPRECATED-Address Validity Range (DR): <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>

副成分は副副成分を含むことに注意

副成分 Effective Date (TS): <Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 Expiration Date (TS): <Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：OM1-27 外部施設の住所。複数のサービスが使用される場合出現順に対応して反復区切文字により繰り返す。

OM1-29 Phone number of outside site 外部施設電話番号 (XTN) 00614

成分： <DEPRECATED-Telephone Number (ST)> ^ <Telecommunication Use Code (ID)> ^ <Telecommunication Equipment Type (ID)> ^ <Email Address (ST)> ^ <Country Code (NM)> ^ <Area/City Code (NM)> ^ <Local Number (NM)> ^ <Extension (NM)> ^ <Any Text (ST)> ^ <Extension Prefix (ST)> ^ <Speed Dial Code (ST)> ^ <Unformatted Telephone number (ST)>

定義：外部施設の電話番号。

OM1-30 Confidentiality code 秘匿コード (CWE) 00615

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この検査に適用される特別な機密保持の度合い。例えば、HIV 検査では血球算定よりもきつい管理がなされるかもしれない。取りうる値は表 0177 秘匿コードを参照。

使用者定義表 0177 - Confidentiality code 秘匿コード

Value	Description
V	Very restricted 非常に限定
R	Restricted 限定
U	Usual control 通常管理
EMP	Employee 従業員
UWM	Unwed mother 未婚の母
VIP	Very important person or celebrity 重要人物や名士
PSY	Psychiatric patient 精神医学患者
AID	AIDS patient AIDS 患者
HIV	HIV(+) patient HIV(+)患者
ETH	Alcohol/drug treatment patient アルコール/薬物中毒治療患者

OM1-31 Observations required to interpret this observation 必要な所見 (CWE) 00616

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：診断サービスが依頼された検査の結果を判断するために必要な所見のリスト。ここに指定された所見は、オーダ(OBR)セグメントとともにOBXセグメントで診断サービスに送られるべきである。

子宮頸部パピニコロースミア試験（細胞診の一種）の例：

...|2000.32^date last menstrual period^AS4 ~ 2000.33^menstrual state^AS4|...
動脈血液ガスの例：
...|94700^inspired O2^AS4|...

OM1-32 Interpretation of observations 判断情報 (TX) 00617

定義：検査結果の判断するための臨床情報。例えば、虚偽の異常値を起こす条件(薬)や診断のための検査の感度と特異性についての情報である。

OM1-33 Contraindications to observations 禁忌 (CWE) 00618

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査が禁忌かまたは危険である診断やプロブレム。(例えば、ペースメーカー、妊娠、糖尿病)。例えば、もし OM1 の検査項目が経静脈性腎盂造影法ならば、このフィールドには糖尿病における造影剤の使用についての注意が含まれるであろう。禁忌は反復区切文字によって繰り返す。

OM1-34 Reflex tests/observations 反映する検査 (CWE) 00619

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：依頼されたバッテリーの結果から診断サービスが自動的にオーダーを発生させるであろう検査名を CWE 型(つまり<コード> ^ <テキスト名> ^ <コード体系名>)で記述。もしヘモグロビンが 12 未満であるなら、血球算定は網状赤血球算定をオーダーするかもしれない。複数の反映される検査は反復区切文字によって繰り返す。

OM1-35 Rules that trigger reflex testing 反映検査起動規則 (TX) 00620

定義：上記の反映検査を起動する規則。複数の反映検査が反復区切文字で分離された OM1-34-反映検査中で列記される場合、対応する規則セットがこの節に含まれる。第 1 の規則は第 1 の検査に、第 2 の規則は第 2 の検査に適用され、以下同様である。

OM1-36 Fixed canned message 定型文 (CWE) 00621

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：略語に常に関係している符号、および固定テキストメッセージ。反復区切文字で分離された複数のメッセージを含む場合がある。

OM1-37 Patient preparation 患者の準備 (TX) 00622

定義：検査に要求される特別の準備、食事、薬物投与などの記載。胃腸の造影剤検査の場合、検査前食、例えば、胃の残留物が少ないような 2 日分の食事、検査前の絶食および適切な下剤となる。個々の薬物投与、食事また準備は反復区切文字によって区切られる。

例：S 字結腸切除：

... | 術前日は終日流動食とする~8oz のクエン酸マグネシウムを術前日午後 6 時に投与~2 ducat 錠(5m)を術前日午後 4 時に投与~真夜中を過ぎより絶食 |

OM1-38 Procedure medication 薬剤処置 (CWE) 00623

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：検査手順の一環としての処置などを記載。例えば、甲状腺スクリーニングの放射性ヨウ素や、メタコリン肺活量負荷試験のためのメタコリンがある。

OM1-39 Factors that may effect the observation 検査に影響する要因 (TX) 00624

定義：検査に影響を及ぼす可能性のある食物、疾病、薬剤、他の状態などを記述。及ぼす影響の情報、検査に先立つ食事や状態や薬剤に関する勧告。

OM1-40 Test/observation performance schedule 検査実施スケジュール (ST) 00625

定義：労働日や週で実施される診断検査のスケジュールを記載。ここでは実施される検査の最大間隔を示す。(検査はより頻繁に実施されることがある)。数量・タイミングの節による繰返しパターンの書式を用いる。必要ならば反復区切文字で分離された複数のコードを記載。複数のコードが使用される場合、検査が複数の発生する間隔で実施されることを示す。例えば、Q6Hは検査が少なくとも6時間ごとに実施されることを示す。QJ1は検査が少なくとも毎週月曜日に実施されることを示す。QAM~QPMは検査が少なくとも毎朝と毎夕実施されることを示す。QJ1~QJ3~QJ5は検査が少なくとも毎週月曜日、水曜日および金曜日に実施されることを示す。Cは検査が週7日間いつでも実施されることを示す。

OM1-41 Description of test methods (may include bibliographic citations) 検査方法解説 (TX) 00626

定義：検査を実施や生成するにあたっての方法についての説明。引用文献も含む。

OM1-42 Kind of quantity observed 検査値(量)の種類 (CWE) 00937

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：この検査結果がもつ特性(検査結果のプロパティ)。この属性には、全量濃度、モル濃度、分圧などがある。取りうる値は、HL7表 0254-量の種類-に列記される。この表でいう特性は、主として次元解析に基づいている。表は、単純な計数に関するもの(数、数濃度など)、量に関するもの(量、重量濃度など)、酵素活性に関するもの(触媒物質、触媒濃度など)、およびモル数または当量数(構成物質、構成物質濃度)、など多くを含んでいる。この分類によると、グルコースは重量濃度として分類される。ナトリウムは構成物質濃度(当量)として分類される。また、患者の体重のプロパティは含有量ではなく量そのものである。ナトリウムやグルコースに例示されるように、多くの化学的計測は濃度で提示される。しかしながら、24時間の尿タンパク質は重量濃度ではなく重量比率(単位時間当たりの量)である。通常、含有変量(例えば、重量濃度、構成物質濃度)は組織重量当たりの量を反映している。マスタファイル上のこの属性は、マスタファイルを送るサービスが測定原理によって検査を分類している場合に限り、値を持つものである。

HL7 表 0254 - Kind of quantity 量の種類

Enzymatic Activity 酵素的活性		Other Properties	
CACT	*Catalytic Activity 触媒活性	ABS	Absorbance 吸光度
CNC	*Catalytic Concentration 触媒濃度	ACT	*Activity 活性
CCRTO	Catalytic Concentration Ratio 触媒濃度比	APER	Appearance 出現
CCNT	*Catalytic Content 触媒成分	ARB	*Arbitrary 任意
CFR	*Catalytic Fraction 触媒分画	AREA	Area 面積
CRAT	*Catalytic Rate 触媒率	ASPECT	Aspect 方向
CRT0	Catalytic Ratio 触媒比	CLAS	Class クラス
Entitic 実体		CNST	*Constant 定数
ENT	*Entitic 実体	COEF	*Coefficient 係数
ENTSUB	*Entitic Substance of Amount 量の実体物質	COLOR	Color 色調
ENTCAT	*Entitic Catalytic Activity 実体触媒活性	CONS	Consistency 硬度
ENTNUM	*Entitic Number 実体数	DEN	Density 密度
ENTVOL	*Entitic Volume 実体体積	DEV	Device 装置
Mass 質量		DIFF	*Difference 差
MASS	*Mass 質量	ELAS	Elasticity 弾性
MCNC	*Mass Concentration 質量濃度	ELPOT	Electrical Potential (Voltage) 電圧 (ボルト)
MCRTO	*Mass Concentration Ratio 質量濃度比	ELRAT	Electrical current (amperage) 電流 (アンペア)
MCNT	Mass Content 質量成分	ELRES	Electrical Resistance 電気抵抗
MFR	*Mass Fraction 質量分画	ENGR	Energy エネルギー
MINC	*Mass Increment 質量増分	EQL	Equilibrium 当量
MRAT	*Mass Rate 質量率	FORCE	Mechanical force 機械的力

MRTO	*Mass Ratio 質量比	FREQ	Frequency 頻度
Counts 計数		IMP	Impression/ interpretation of study 所見
NUM	*Number 数量	KINV	*Kinematic Viscosity 運動粘性率
NCNC	*Number Concentration 数量濃度	LEN	Length 長さ
NCNT	*Number Content 数量成分	LINC	*Length Increment 長さ増分
NFR	*Number Fraction 数量分画	LIQ	*Liquifaction 溶解
NRTO	*Number Ratio 数量比	MGFLUX	Magnetic flux 磁力線
Substance Amount (Moles/Millequivalents)物質質量(モル/当量)		MORPH	Morphology 形態学
SUB	*Substance Amount 物質質量	MOTIL	Motility 運動性
SCNC	*Substance Concentration 物質濃度	OD	Optical density 吸光度
SCRTO	*Substance Concentration Ratio 物質濃度比	OSMOL	*Osmolality 浸透圧 (重量モル濃度)
SCNT	*Substance Content 物質成分	PRID	Presence/Identity/Existence 存在
SCNTR	*Substance Content Rate 物質成分率	PRES	*Pressure (Partial) 圧力 (部分)
SFR	*Substance Fraction 物質分画	PWR	Power (wattage) 力 (ワット)
SCNCIN	*Substance Concentration Increment 物質濃度増分	RANGE	*Ranges 範囲
SRAT	*Substance Rate 物質率	RATIO	*Ratios 比
SRTO	*Substance Ratio 物質比	RDEN	*Relative Density 相対密度
Volumes 体積		REL	*Relative 相対
VOL	*Volume 体積	SATFR	*Saturation Fraction 飽和分画
VCNT	*Volume Content 体積成分	SHAPE	Shape 形状
VFR	*Volume Fraction 体積分画	SMELL	Smell 臭い
VRAT	*Volume Rate 体積率	SUSC	*Susceptibility 感受性
VRTO	*Volume Ratio 体積比	TASTE	Taste 味
Miscellaneous Unit Measures		TEMP	*Temperature 温度
ACNC	Concentration, Arbitrary Substance 濃度,任意物質	TEMPDF	*Temperature Difference 温度差
RLMCNC	*Relative Mass Concentration 相対質量濃度	TEMPIN	*Temperature Increment 温度増分
RLSCNC	*Relative Substance Concentration 相対物質濃度	TITR	*Dilution Factor (Titer) 希釈係数 (希釈率)
THRMCNC	*Threshold Mass Concentration 閾値質量濃度	TYPE	*Type 型
THRSCNC	*Threshold Substance Concentration 閾値物質濃度	VEL	*Velocity 速度
Time 時間		VELRT	*Velocity Ratio 速度比
TIME	*Time (e.g. seconds) 時間 (例えば 秒)	VISC	*Viscosity 粘稠度
TMDF	*Time Difference 時間差		
TMSTP	*Time Stamp-Date and Time タイムスタンプ-日時		
TRTO	*Time Ratio 時間比		
RCRLTM	*Reciprocal Relative Time 相互相対時間		
RLTM	*Relative Time 相対時間		
*印の項目が IUPAC シルバーブックからの引用、無印の項目は拡張子である。			

OM1-43 Point versus interval 測定間隔 (CWE) 00938

成分 : <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義 : 患者状態の測定の検査を、ある時点(例えば、スポット尿、無作為の尿、血清カリウム)とするか、ある時間の平均(例えば、24 時間で収集した濃度、全量、クリアランス)とするか分類できる。時間による測定はしばしば尿や便の検体に適用される(例えば、24 時間尿、3 日間の便脂肪)。これらはまた、シフト合計や 24 時間合計として報告される尿排泄量のような臨床測定、および 24 時間ホルターモニタ上の PVC 数のような生理学的モニタ上の事象カウント、にも適用される。

このフィールドがトランザクション中で値を持つのは、このマスタファイルメッセージを送信するサービスが時間間隔対ポイントによってその検査を分類している場合に限る。このフィールドは特定のサンプルのための時間収集間隔の記録には使用しない。それは、正常範囲が定義された検査の特徴を特定するためや、同じ種類の検査であるがいくつかの時点で行った検査を識別する

ために使用される。ある時点の尿中ナトリウムの場合このフィールドに PT を入れる。24 時間の尿中ナトリウムや 24 時間のホルターモニタの場合ここに 24H を入れる。この属性が値を持つのは実施側がタイミングによって検査を分類している場合に限る。取りうる値は表 0255-期間属性カテゴリを参照。

使用者定義表 0255 - Duration categories 期間属性カテゴリ

PT	To identify measures at a point in time. This is a synonym for "spot" or "random" as applied to urine measurements. 時点での測定を識別。これは尿測定に適用される「スポット」あるいは「ランダム」と同義である。		
* (star)	Life of the "unit." Used for blood products. (アスタリスク) 「unit」の寿命。血液製剤に使用。		
30M	30 分	7H	7 時間
1H	1 時間	8H	8 時間
2H	2 時間	12H	12 時間
2.5H	2½ 時間	24H	24 時間
3H	3 時間	2D	2 日
4H	4 時間	3D	3 日
5H	5 時間	4D	4 日
6H	6 時間	5D	5 日
		6D	6 日
		1W	1 週
		2W	2 週
		3W	3 週
		4W	4 週
		1L	1 月 (30 日)
		2L	2 月
		3L	3 月

OM1-44 Challenge information 負荷試験情報 (TX) 00939

定義：負荷により検査が特定される場合負荷による分類のための情報。例えば、データベースに負荷成分を持っている検査を区別することで。これらは生理学的あるいは薬剤の測定に本質的な負荷に共通に扱われる。例えば、糖負荷試験を識別すること。

このテキスト文字列の構成は次のテンプレートを使用すること（注：このフィールドはフリーテキストフィールドで形式的に定義された成分から構成されるものではない。成分区切文字は使用されず、またいくつかの「成分」が使用されない場合でも空の区切文字を置く必要はない）。

遅延時間は次の文法：n<S|M|H|D|W>nは数(おそらく10進)；Sは秒、Mは分、Hは時、Dは日、Wは週。遅延時間は大小符号>をその前に付加できる。例えば、>4H。

取りうる値はHL7表0256—負荷後遅延時間に列記する。

例

```
PRE 100 GM GLUCOSE PO
PRE 100 GM GLUCOSE PO
30M POST 100 GM GLUCOSE PO
2H POST 100 GM GLUCOSE PO
TROUGH
```

薬物濃度の場合負荷物質と分析物が同じであるのでここに含まれなくてよい。

我々は、薬物投与経路のための略号によって負荷の経路も表現する(HL7第4章4.8.3.1節投与経路、HL7表0162—投与経路を参照)。経口投与は「PO」で、経静脈投与は「IV」で表現される。

薬物投与の詳細、投与時間、投与経路などは、個別のOBXで扱われ、そして検査項目マスタに格納された対応する検査定義は薬物濃度に関するマスタファイルセグメントに格納された異なるレコードにマッピングされる。

HL7表 0256 - Time delay post challenge 負荷後遅延時間

BS	Baseline (time just before the challenge) 基準線 (負荷直前時)		
PEAK	The time post drug dose at which the highest drug level is reached (differs by drug) 薬物投与後の最高薬物濃度に達した時間 (薬物により異なる)		
TROUGH	The time post drug dose at which the lowest drug level is reached (varies with drug) 薬物投与後の最低薬物濃度に達した時間 (薬物によりまちまち)		
RANDOM	Time from the challenge, or dose not specified. (random) 負荷後、または指定なし (ランダム)		
n minutes/hours/days/weeks/months/etc. after challenge begun: 負荷開始後 n 分/時間/日/週/月/等			
1M	負荷後 1 分	6H	負荷後 6 時間
2M	負荷後 2 分	7H	負荷後 7 時間
3M	負荷後 3 分	8H	負荷後 8 時間
4M	負荷後 4 分	8H SHIFT	8 時間 看護シフトに設定
5M	負荷後 5 分	12H	負荷後 1 2 時間
6M	負荷後 6 分	24H	負荷後 2 4 時間
7M	負荷後 7 分	2D	2 日間

8M	負荷後 8 分	3D	3 日間
9M	負荷後 9 分	4D	4 日間
10M	負荷後 10 分	5D	5 日間
15M	負荷後 15 分	6D	6 日間
20M	負荷後 20 分	7D	7 日間
25M	負荷後 25 分	1W	1 週間
30M	負荷後 30 分	10D	10 日間
1H	負荷後 1 時間	2W	2 週間
2H	負荷後 2 時間	3W	3 週間
2.5H	負荷後 2 1/2 時間	4W	4 週間
3H	負荷後 3 時間	1L	負荷後 1 ヶ月 (30 日間)
4H	負荷後 4 時間	2L	負荷後 2 ヶ月 (60 日間)
5H	負荷後 5 時間	3L	負荷後 3 ヶ月 (90 日間)

生理学的(非薬物)負荷の性質は、HL7 表 0257-負荷の性質の用語を使用されることがある。

HL7 表 0257 - Nature of challenge 負荷の性質

Value	Description
CFST	Fasting (no calorie intake) for the period specified in the time component of the term 用語の時間成分で特定の時期のための 絶食 (カロリー非摂取), 例., 1H POST CFST
EXCZ	Exercise undertaken as challenge (can be quantified) 負荷として行われる運動 (定量可能)
FFST	No fluid intake for the period specified in the time component of the term 用語の時間成分で特定の時期のための 水分非摂取

OM1-45 Relation modifier 関係修飾子 (CWE) 00940

成分 : <Identifier (ST)> ^<Text (ST)> ^<Name of Coding System (ID)> ^<Alternate Identifier (ST)> ^<Alternate Text (ST)> ^<Name of Alternate Coding System (ID)> ^<Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^<Original Text (ST)>

定義 : 結果が「患者」データとして保存される患者との関連に関する情報。例えば、慣行として、対照群、ドナー、血液製剤も患者と同様にその値を報告され患者記録に格納される(これはこのような情報をモデル化する最善の方法ではないかもしれないが、このような方法で通常報告されている)。2つの結果が(例えば、1つは患者そして1つは血液製剤)、さもなければ混同することがある場合、このフィールドの値を持つ。デフォルト値は“Patient”、特定されない場合も同様。人に関する副成分は HL7 表 0258-関係修飾子を参照。

HL7 表 0258 - Relationship modifier 関係修飾子

Value	Description
CONTROL	Control コントロール
PATIENT	Patient 患者
DONOR	Donor ドナー
BPU	Blood product unit 血液製剤単位

OM1-46 Target anatomic site of test 検査対象解剖学的部位 (CWE) 00941

成分 : <Identifier (ST)> ^<Text (ST)> ^<Name of Coding System (ID)> ^<Alternate Identifier (ST)> ^<Alternate Text (ST)> ^<Name of Alternate Coding System (ID)> ^<Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^<Original Text (ST)>

定義 : 検査の部位を形式的に示す(システムがある身体部位に関するすべての検査を容易に見出すため)。それは試験の対象部位によって検査を分類するために使用できる。例えば、「心臓」は、心電図、心エコーおよびタリウム運動試験の対象として記録されるであろう。この属性は多くの画像検査および電気生理学試験に適用可能である。SNOMED T 軸は解剖部位のコード化方式の例である。ユーザテーブルも適用されることがある。

OM1-47 Modality of imaging measurement 画像検査モダリティ (CWE) 00942

成分 : <Identifier (ST)> ^<Text (ST)> ^<Name of Coding System (ID)> ^<Alternate Identifier (ST)> ^<Alternate Text (ST)> ^<Name of Alternate Coding System (ID)> ^<Coding System Version ID (ST)> ^<Alternate Coding System Version ID (ST)> ^<Original Text (ST)>

定義 : 検査を分類するモダリティ、例えば、放射線写真、超音波、CT スキャン、NMR など。こ

の属性は画像検査にとって特に重要である。取りうる値は、DICOM C.7.3.1.1.1 モダリティから引用の、表 0259—モダリティを参照。これが使用される場合第3成分のコーディング組織としてDCMを指定すること。

使用者定義表 0259 – Modality モダリティ

Value	Description	Value	Description
AS	Angioscopy 血管内視鏡	FS	Fundoscopy 眼底検査
BS	Biomagnetic Imaging 生体磁気画像	LP	Laparoscopy 腹腔鏡検査
CD	Color Flow Doppler カラー Doppler	LS	Laser Surface Scan
CP	Colposcopy 陰鏡検査	MA	Magnetic Resonance Angiography 磁気共鳴血管造影
CR	Computed Radiography コンピュータ X線撮影	MS	Magnetic Resonance Spectroscopy 磁気共鳴スペクトル法
CS	Cystoscopy 膀胱鏡検査	NM	Nuclear Medicine (radioisotope study) 核医学 (放射性同位元素試験)
CT	Computed Tomography コンピュータ断層撮影	OT	Other その他
DD	Duplex Doppler	PT	Positron Emission Tomography (PET) 陽電子射出断層撮影(PET)
DG	Diapanography	RF	Radio Fluoroscopy 放射線透視撮影
DM	Digital Microscopy デジタル顕微鏡	ST	Single Photon Emission Computed Tomography (SPECT) 単一光子放射形コンピュータ断層撮影(SPECT)
EC	Echocardiography 心エコー検査法	TG	Thermography サーモグラフィー
ES	Endoscopy 内視鏡	US	Ultrasound 超音波
FA	Fluorescein Angiography 蛍光眼底血管撮影	XA	X-ray Angiography X線血管造影

10.6.9 OM2 - numeric observation segment 数値結果検査項目セグメント

このセグメントは連続的値を持つ検査についての属性からなる(数値、日付やタイムスタンプなどのデータ型を含む)。このセグメントは OM1-18 nature of test/observation で指定されるタイプ A と C のバッテリに適用される。

HL7 属性表 - OM2 - Numeric Observation 数値結果検査項目

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	O		00586	Sequence Number 連番
2	705	CWE	O		00627	Units of Measure 測定単位
3	10	NM	O	Y	00628	Range of Decimal Precision 有効数字
4	705	CWE	O		00629	Corresponding SI Units of Measure SI 単位
5	60	TX	O		00630	SI Conversion Factor SI 変換係数
6	352	RFR	O	Y	00631	Reference (Normal) Range - Ordinal & Continuous Obs 基準(正常)範囲
7	352	RFR	O	Y	00632	Critical Range for Ordinal & Continuous Obs クリティカル範囲
8	352	RFR	O		00633	Absolute Range for Ordinal & Continuous Obs 測定限界範囲
9	45	DLT	O	Y	00634	Delta Check Criteria デルタチェック基準
10	20	NM	O		00635	Minimum Meaningful Increments 有意な変動値

OM2 フィールド定義

OM2-1 Sequence number 連番 (NM) 00586

定義：関連する OM1 セグメントの OM1-1 と同値であること。

OM2-2 Units of measure (CWE) 測定単位 00627

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ単一検査項目の測定の習慣的な単位。

OM2-3 Range and decimal precision 有効数字 (NM) 00628

定義：OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ単一検査項目の、結果を表示するために必要な全文字数と小数点以下の桁数を指定。この書式は<全長>.<少数以下の桁数>である。例えば、6.2 は全長 6 文字(小数点や符号を含む)で小数点以下 2 桁をあらわす。整数のために<decimal-digits>は省略可能(5.0 と 5 は同じ)。複数の指定が必要な場合反復区切文字で繰り返し定義する。

OM2-4 Corresponding SI units of measure SI単位 (CWE) 00629

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：OM2-2 で指定した習慣的単位と SI 単位が異なる場合、ここに SI 単位を記述。

OM2-5 SI conversion factor SI変換係数 (TX) 00630

定義：OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された連続的数値結果を持つ単一検査項目の習慣的単位から SI 単位への変換係数。検査の単位が SI 単位でない場合、報告された単位から SI 単位へ変換する方程式を含む形式を提示する。変換係数が単純な掛け算の場合は変換係数のみである。例えば、(結果 SI 単位)=c*(結果報告単位)のとき、この c のみこのフィールドに格納される。他のいかなる関係式の場合も全方程式をテストのために格納すべきである。

OM2-6 Reference (normal) range for ordinal and continuous observations 基準 (正常) 範囲 (RFR) 00631

成分： <Numeric Range (NR)> ^ <Administrative Sex (IS)> ^ <Age Range (NR)> ^ <Gestational Age Range (NR)> ^ <Species (ST)> ^ <Race/subspecies (ST)> ^ <Conditions (TX)>

副成分 Numeric Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Gestational Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

定義：OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果の基準値(正常値)。年齢、性別、人種、その他の状況による異なった基準値(正常値)も識別可能。

例を以下に示す。

アルブミンのように無条件に適用される基準値は次のように伝達:

...|3.0&5.5|...

ヘモグロビンのように性別に依存する正常値は次の様に伝達:

...|13.5&18^M~12.0&16^F|...

年齢、性別、人種に依存する場合の例:

...|10&13^M^0&2^A^B~11&13.5^M^2&20^A^B~12&14.5^M^20&70^A^B~13&16.0^M^70&^A^B|...

値が特定されない場合はすべてのカテゴリに適用される。例えば、人種が指定されない場合範囲は人種に関係なく人間に適用される。年齢が指定されない場合正常値はすべての年齢に適用される。範囲の下限あるいは上限がない場合、それぞれ無限と考えられる。

異なる2つの方法で2つの異なる基準値で得られた結果は、異なる2つの検査としてOM x セグメントで定義されるべきである。

OM2-7 Critical range for ordinal and continuous observations クリティカル範囲 (RFR) 00632

成分： <Numeric Range (NR)> ^ <Administrative Sex (IS)> ^ <Age Range (NR)> ^ <Gestational Age Range (NR)> ^ <Species (ST)> ^ <Race/subspecies (ST)> ^ <Conditions (TX)>

副成分 Numeric Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Gestational Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

定義：OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ単一検査項目のクリティカル値を OM2-6-reference (normal) range-ordinal and continuous obs と同様の書式で定義する。

OM2-8 Absolute range for ordinal and continuous observations 測定限界範囲 (RFR) 00633

成分: <Numeric Range (NR)> ^ <Administrative Sex (IS)> ^ <Age Range (NR)> ^ <Gestational Age Range (NR)> ^ <Species (ST)> ^ <Race/subspecies (ST)> ^ <Conditions (TX)>

副成分 Numeric Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

副成分 Gestational Age Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

定義: OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ単一検査項目の測定限界を定義する。この範囲をはずれた結果はありえない。フィールドは基準範囲やクリティカル範囲と同様の書式で定義する。

OM2-9 Delta check criteria デルタチェック基準 (DLT) 00634

成分: <Normal Range (NR)> ^ <Numeric Threshold (NM)> ^ <Change Computation (ID)> ^ <Days Retained (NM)>

副成分 Normal Range (NR): <Low Value (NM)> & <High Value (NM)>

定義: OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ検査項目のデルタチェック管理の情報を4つの要素で記述する。

1) 適用される範囲: <low & high>

OM2-2-units of measureによる習慣的単位による両端の値で範囲を定義。

2) 検出される変動の閾値、例えば、10。

3) 変動の算出が百分率(相対的変動)あるいは絶対的な変動(具体的な数値)なのかの表現。取りうる値は次の2つ:

- % パーセント Indicates a percent change
- a 絶対値 Absolute change

4) デルタチェックが有効であるための期間を日数で表現。

複数のデルタチェック規則も適用できる。13&16^10^%^100~16.1&20^2^a^100は結果値が13から16の範囲のとき10%の変動がトリガーとなり、結果値が16.1から20の範囲のとき絶対値が2の変動がトリガーとなる。いずれも最新の結果を100日以上保持していると考えられる。この例では100日を越えてはデルタチェックの計算をしない。

OM2-10 Minimum meaningful increments 有意な変動値 (NM) 00635

定義: OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された数値結果を持つ検査項目に対し、報告された値の意味のある最小の差(測定装置の分解能や連続的データの技術的影響、個々のデータ間の不連続最小間隔)。

10.6.10 OM3 - categorical test/observation segment カテゴリ値結果項目セグメント

このセグメントはフリーテキストやその他の非数値データ型に適用される。

HL7 属性表 - OM3 - Categorical Service/Test/Observation カテゴリ値結果検査項目

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	O		00586	Sequence Number 連番
2	705	CWE	O		00636	Preferred Coding System コード体系
3	705	CWE	O		00637	Valid Coded "Answers" 有効なコード値リスト
4	705	CWE	O	Y	00638	Normal Text/Codes for Categorical Observations 正常値のテキスト/コード
5	705	CWE	O	Y	00639	Abnormal Text/Codes for Categorical Observations 異常値のテキスト/コード
6	705	CWE	O	Y	00640	Critical Text Codes for Categorical Observations クリティカル値のテキスト/コード
7	2	ID	O		00570	Value Type 値型

OM3 field definitions

OM3-1 Sequence number 連番 (NM) 00586

定義： 関連付けられた OM1 セグメントの連番と同値であること。

OM3-2 Preferred coding system コード体系 (CWE) 00636

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 検査結果のカテゴリ値が特定のコード表から引用される場合、そのコーディングシステムを記述。(CWE 型データ型で、例えば、ICD9 や SNOMED III)。

OM3-3 Valid coded “answers” 有効なコード値リスト (CWE) 00637

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 有効なコード結果リスト。可能な場合、OM3-2-preferred coding system で定義したコーディングシステムを使用した有効な結果コードをリストアップ。例えば、VDRL の場合、有効な結果は 陰性、86^疑陽性 (判定保留)、と 87^陽性であろう。

OM3-4 Normal text/codes for categorical observations 正常値のテキスト/コード (CWE) 00638

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された検査がテキストや文字の検査結果(reactive, nonreactive など)を持つ場合の正常値を記述リスト。

このフィールドの書式は次のようである：

最初の成分は標準コードソースリストからのコード。第2成分はそのコードと関連するテキスト。

第3成分はそのコードのコード化組織名。テキストの記述のみも可能で<text>とする。

ケアにおいてこの検査の正常値だけを送るべきである。薬物スクリーニングでは「陰性」と「陽性」の結果がありうるが、正常値としては「陰性」のみである。

OM3-5 Abnormal text/codes for categorical observations 異常値のテキスト/コード (CWE) 00639

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： この検査のテキストや文字の異常値の記述リスト。書式等は OM3-4 と同様。

OM3-6 Critical abnormal text/codes for categorical observations クリティカル値のテキスト/コード (CWE) 00640

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： この検査のテキストや文字のクリティカルな異常値の記述リスト。書式等は OM3-4 と同様。

OM3-7 Value type 値型 (ID) 00570

定義： OM1-18-nature of test/observation に nature code A または C で指定された単一カテゴリ値検査結果のデータ型。取りうる値は HL7 表 0125 値型を参照。

10.6.11 OM4 - observations that require specimens segment 要検体検査セグメント

このセグメントは検体を必要とする検査・バッテリーに適用される。検査・バッテリーが複数の検体を必要とする場合(例えば、クレアチニンクリアランスは 24 時間の尿検体および血清検体を必要

とする)、検体タイプ毎に1つのセグメントで表記するものとする。

HL7 属性表 - OM4 - Observations that Require Specimens 要検体検査項目

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	O			00586	Sequence Number
2	1	ID	O		0170	00642	Derived Specimen 検体親子識別
3	60	TX	O			00643	Container Description 容器説明
4	20	NM	O			00644	Container Volume 容器容量
5	705	CWE	O			00645	Container Units 容器単位
6	705	CWE	O			00646	Specimen 検査材料
7	705	CWE	O			00647	Additive 添加剤
8	10K	TX	O			00648	Preparation 処置
9	10K	TX	O			00649	Special Handling Requirements 特別取扱要件
10	722	CQ	O			00650	Normal Collection Volume 標準採取量
11	722	CQ	O			00651	Minimum Collection Volume 最低採取量
12	10K	TX	O			00652	Specimen Requirements 検体要件
13	1	ID	O	Y	0027	00653	Specimen Priorities 検体優先度
14	722	CQ	O			00654	Specimen Retention Time 検体保持時間

OM4 フィールド定義

OM4-1 Sequence number 連番 (NM) 00586

定義： 関連する OM1 セグメントの連番と同値。

OM4-2 Derived specimen 検体親子識別 (ID) 00642

定義： 診断試験のための親・子を識別するコード。—とりわけ細菌検査において—最初の検体は(血液など)処理され結果を得る(例えば、培養され細菌が同定される)。また処理は新しい検体を生成する(例えば、ぶどう球菌や大腸菌の純粋培養)、これらは第2のオーダの処理によって検査される(感受性試験)。このような場合、親(例えば、血液培養)および子(例えば、ペニシリン MIC)が識別される。取りうる値は HL7 表 0170 を参照。

HL7 表 0170 - Derived specimen

Value	Description
P	Parent Observation 親検査
C	Child Observation 子検査
N	Not Applicable 非適用

OM4-3 Container description 容器説明 (TX) 00643

定義： 容器の蓋の色、形状、物質などを含む物理的外観を記述(例えば、赤色蓋のガラスチューブ)。ここで色は容器の使用や添加物を区別するに必要ではない。このことはとりわけ上から見ることができる黒や青の蓋についていえる。色はユーザの利便性のために含まれている。

OM4-4 Container volume 容器容量 (NM) 00644

定義： 容器に収容できる容量

OM4-5 Container units 容器容量単位 (CWE) 00645

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 容器の容量の単位。単位が ISO+単位である場合、単一ケース(大文字か小文字)の省略形で記録。単位が ANS+あるいは L(ローカル)である場合、単位およびソースコード表を記録しなければならず、この場合成分区切文字は副成分区切文字となる。例えば、1はリットルを示し、pt&&ANS+は pints (ANSI units)を示す。デフォルトの単位はミリリットル(ml)であり、単位の報告がない場合デフォルトと見なされる。

OM4-6 Specimen 検査材料 (CWE) 00646

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 検査材料を日本臨床病理学会臨床検査分類コード材料コードであらわす。複数の検査材料について記述する場合、各々について OM4 セグメントを使用する。

OM4-7 Additive 添加剤 (CWE) 00647

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 添加剤を示す。コードの例として NCCLS の提供するもの一部を示す。

NAME	NCCLS Code	Color	DESCRIPTION
(1) Lithium Heparin - anticoagulant	LIH	Green	Dry powder. 10 to 30 USP units per mL of blood
(2) Sodium Heparin - anticoagulant	NAH	Green	Dried solution. 10 to 30 U.S.P. units per mL of blood
(3) EDTA(K ₂)	K2E	Lavender	Dry powder. 1.5 to 2.2 mg per mL of blood
(4) EDTA (K ₃)	K3E	Lavender	Clear solution. 1.5 to 2.2 mg per mL of blood
(5) EDTA (Na ₂)	N2E	Lavender	

OM4-8 Preparation 処置 (TX) 00648

定義： この容器に応用される特別な処置、例えば、搬送前に酸化剤を添加するなど。

OM4-9 Special handling requirements 取扱要件 (TX) 00649

定義： 特別扱い要件、例えば、凍結検体、2 時間以内の処理など。

OM4-10 Normal collection volume 標準採取量 (CQ) 00650

成分： <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 Units (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： 検査室で必要とする標準的な検体量。これは標準的な方法で使用する容量であって少なくとも一回分の再測定に十分なものである。デフォルト単位はミリリットル(ml)である。

OM4-11 Minimum collection volume 最小採取量 (CQ) 00651

成分： <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 Units (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： もっとも少量で可能な方法で必要とされる検体量(例えば、微量測定を行うなど)。この最少量は一回限りの測定ためである。デフォルト単位はミリリットル(ml)である。

OM4-12 Specimen requirements 検体要件 (TX) 00652

定義： 配送や特別扱いのためのその他の要件(例えば、1 時間以内の配送、氷冷)。

OM4-13 Specimen priorities 検体優先度 (ID) 00653

定義： 検体採取の優先度。OM1-25-processing priority の処理優先度と異なる場合もあることに注意。検査が要求されたとき検体優先度は OBR-27-quantity/timing で示される。複数の優先度は反復区切文字で区切られる。取りうる値は HL7 表 0027 – 優先度を参照。

HL7 表 0027 – Priority 優先度

Value	Description
S	Stat (do immediately) すぐ実施
A	As soon as possible (a priority lower than stat) できるだけ早く
R	Routine 定期

P	Preoperative (to be done prior to surgery) 術前
T	Timing critical (do as near as possible to requested time) 時間指定

OM4-14 Specimen retention time 検体保持時間 (CQ) 00654

成分: <Quantity (NM)> ^ <Units (CWE)>

副成分 Units (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: 検査が完了後、追加の検査のために保存しておく通常の時間を指定。最初の成分は期間で、第2成分はISO時間単位である。

10.6.12 OM5 - observation batteries (sets) segment セット検査セグメント

このセグメントはバッテリー(セット検査)やスーパーセットについての情報を扱う。(OM1-18-nature of test/observation が F, P あるいは S の場合)

HL7 属性表 - OM5 - Observation Batteries (Sets) セット検査項目

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	O		00586	Sequence Number 連番
2	705	CWE	O	Y	00655	Test/Observations Included w/an Ordered Test Battery バッテリーに含まれる検査項目
3	250	ST	O		00656	Observation ID Suffixes 検査 ID 接尾辞

OM5 フィールド定義

OM5-1 Sequence number 連番 (NM) 00586

定義: 関連する OM1 セグメントの連番と同値。

OM5-2 Tests/observations included within an ordered test battery バッテリーに含まれる検査項目 (CWE) 00655

成分: <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義: このフィールドは OM1-18-nature of test/observation の nature code が P の単一バッテリー、nature code が F の単一機能試験、nature code が S のスーパーセットを含むすべての検査のコードと名称からなる。送信側はこれらのセグメントを送信する前にこれらのセグメントが参照するすべての要素を定義するセグメントを確実に送っておくべきである。このリストのエントリはそれ自体がバッテリーでありえる。

個々の検査 ID は CWE データ型、つまり検査項目 ID の標準形式、として記録されるべきである。血清電解質を定義した場合次のようであろう:

...|84132^potassium^AS4~84295^sodium^AS4~82435^chloride^AS4~82374^HC03^^AS4|...

パラメータが S の場合、スーパーバッテリーの中にバッテリーを含む。例えば、ルーチンセットは次のように定義される:

...|402^Electrolytes~352^Urinalysis~432^CBC~520^SMA12|...

OM5-3 Observation ID suffixes 検査項目ID接尾辞 (ST) 00656

定義: 検査項目 ID に続いて検査項目接尾辞を持つ場合に記述。このフィールドは可能なオプションをリストする。使用可能な 3 文字の略号は、第 7 章結果コメントの扱いの図 7-1 検査項目接尾辞にリストアップされている。これらは反復区切文字により分離される。例えば、胸部 X 線撮影は IMP, REC, DEV, その他の接尾辞を使用するであろう。使用する可能性のある接尾辞をリストアップする。

10.6.13 OM6 - Observations that are Calculated from Other Observations Segments 計算値結果項目セグメント

このセグメントは1つないし複数の定量値や直接的検査から数学的あるいは論理的に導かれる定量値についての情報を扱う。

HL7 属性表 - OM6 - Observations that are Calculated from Other Observations 計算値結果項目

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	O		00586	Sequence Number 連番
2	10K	TX	O		00657	Derivation Rule 導出規則

OM6 フィールド定義

OM6-1 Sequence number 連番 (NM) 00586

定義： 関連する OM1 セグメントの連番と同値。

OM6-2 Derivation rule 導出規則 (TX) 00657

定義： このフィールドは1つあるいは複数の患者の変数(例えば、クレアチニンクリアランス、理想体重、日最高体温、グルコース平均値、framingham risk)から導かれる患者の変数について使用され、この変数の値が導かれるルールを含んでいる。これらは人が理解できる式や説明で記述される。

10.6.14 OM7 - Additional Basic Attributes (Fields That Apply to Most Observations/Services) 付加的の基本属性

OM7セグメントはほとんどの検査/サービスの定義に適用する付加的の基本属性からなる。

HL7 属性表 - OM7 - Additional Basic Attributes 付加的の基本属性

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ITEM#	ELEMENT NAME
1	4	NM	R			00586	Sequence Number - Test/Observation Master File 連番
2	705	CWE	R			00238	Universal Service Identifier 汎用サービス識別子
3	705	CWE	O	Y	0412	01481	Category Identifier カテゴリ識別子
4	200	TX	O			01482	Category Description カテゴリ解説
5	200	ST	O	Y		01483	Category Synonym カテゴリ同義語
6	26	TS	O			01484	Effective Test/Service Start Date/Time 開始有効日時
7	26	TS	O			01485	Effective Test/Service End Date/Time 終了有効日時
8	5	NM	O			01486	Test/Service Default Duration Quantity デフォルト所要量
9	705	CWE	O		9999	01487	Test/Service Default Duration Units デフォルト所要単位
10	20	IS	O		0335	01488	Test/Service Default Frequency デフォルト頻度
11	1	ID	O		0136	01489	Consent Indicator 同意要否
12	705	CWE	O		0413	01490	Consent Identifier 同意識別子
13	26	TS	O			01491	Consent Effective Start Date/Time 同意有効開始日時
14	26	TS	O			01492	Consent Effective End Date/Time 同意有効終了日時
15	5	NM	O			01493	Consent Interval Quantity 同意間隔数量
16	705	CWE	C		0414	01494	Consent Interval Units 同意間隔単位
17	5	NM	O			01495	Consent Waiting Period Quantity 同意待ち期間数量
18	705	CWE	C		0414	01496	Consent Waiting Period Units 同意待ち期間単位
19	26	TS	O			00607	Effective Date/Time of Change 変更の有効日時
20	3225	XCN	O			00224	Entered By 入力者
21	1230	PL	O	Y		01497	Orderable-at Location オーダ可能ロケーション
22	1	IS	O		0473	01498	Formulary Status 公式処方状況
23	1	ID	O		0136	01499	Special Order Indicator 特別オーダ標識
24	705	CWE	O	Y	0132	01306	Primary Key Value - CDM 主キー値-CDM

OM7 フィールド定義

OM7-1 Sequence Number - Test/Observation Master File 連番-検査/観察マスタファイル (NM) 00586

定義： このフィールドは連番としての値からなる。

OM7-2 Universal Service Identifier 汎用サービス識別子 (CWE) 00238

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： このフィールドは実施者の通常また適切な検査またはサービスの識別からなる。検査/サービスIDは ASTM 表3と5、あるいはローカルコードのいずれかに含まれる。

OM7-3 Category Identifier カテゴリ識別子 (CWE) 01481

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： このフィールドはカテゴリ名称（用語はサービス項目の分類のためのグループに付与）からなる。例：検査室、薬局、画像診断、など。

OM7-4 Category Description カテゴリ解説 (TX) 01482

定義： このフィールドは検査/サービス項目のカテゴリについての解説テキストからなる。

例：カテゴリ「病理」は疾患のすべての局面、基本的な自然原因と異常状態の発生の特化した参考、同様に疾患過程の結果として生じる構造的機能的な変化、に関係した専門業務と解説されるかもしれない。

OM7-5 Category Synonym カテゴリ同義語 (ST) 01483

定義： このフィールドは検査/サービスのカテゴリについての別名からなる。例：カテゴリ「放射線」はカテゴリ「画像診断」と同義の名称である。

OM7-6 Effective Test/Service Start Date/Time 検査/サービス開始有効日時 (TS) 01484

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： このフィールドはサービス項目がオーダや遂行などが可能となる日時からなる。

OM7-7 Effective Test/Service End Date/Time 検査/サービス終了有効日時

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義： このフィールドはサービス項目がオーダや遂行などの権限付与がもう行われない日時からなる。

OM7-8 Test/Service Default Duration Quantity 検査/サービスデフォルト所要量 (NM) 01486

定義： このフィールドはサービスのためのデフォルトの所要量を示す。

OM7-9 Test/Service Default Duration Units 検査/サービスデフォルト所要単位 (CWE) 01487

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： このフィールドはサービスのためのデフォルトの所要の単位を示す。

OM7-10 Test/Service Default Frequency 検査/サービスデフォルト頻度 (IS) 01488

定義： このフィールドはこのサービスがオーダや遂行されるデフォルトの頻度（どの程度起こる）を示す。

OM7-11 Consent Indicator 同意要否 (ID) 01489

定義：このフィールドはサービス項目について同意が必要であれば標識する。

Y サービス項目をオーダ/遂行するために同意が必要。
N サービス項目をオーダ/遂行するための同意は不要。

OM7-12 Consent Identifier 同意識別子 (CWE) 01490

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^
<Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version
ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドは特定のサービス項目についての同意の識別子からなる。

OM7-13 Consent Effective Start Date/Time 同意有効開始日時 (TS) 01491

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドはサービス項目について有効な同意日時からなる。

OM7-14 Consent Effective End Date/Time 同意有効終了日時 (TS) 01492

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは検査/サービスのための同意がもう有効でない日時からなる。

OM7-15 Consent Interval Quantity 同意間隔数量 (NM) 01493

定義：このフィールドは特定のサービス項目に有効な同意について一定の時間を指定する。

OM7-16 Consent Interval Units 同意間隔単位 (CWE) 01494

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^
<Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version
ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはOM7-15 - Consent interval quantityに対する時間の単位を指定する。

注：同意間隔数量が指定される場合、同意間隔単位が必要。

OM7-17 Consent Waiting Period Quantity 同意待ち期間数量 (NM) 01495

定義：このフィールドは同意に署名した時間と処置が遂行できる間の期間からなる。

OM7-18 Consent Waiting Period Units 同意待ち期間単位 (CWE) 01496

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^
<Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version
ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義：このフィールドはOM7-17 - Consent waiting period quantityに対する時間の単位を指定する。

注：同意待ち期間数量が指定される場合、同意待ち期間単位が必要。

OM7-19 Effective Date/Time of Change 変更の有効日時 (TS) 00607

成分： <Time (DTM)> ^ <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

定義：このフィールドは以前の結果が新しい結果と非互換となる検査手順の最新の変更日時からなる。

OM7-20 Entered By 入力者 (XCN) 00224

成分： <ID Number (ST)> ^ <Family Name (FN)> ^ <Given Name (ST)> ^ <Second and Further Given Names or Initials Thereof
(ST)> ^ <Suffix (e.g., JR or III) (ST)> ^ <Prefix (e.g., DR) (ST)> ^ <DEPRECATED-Degree (e.g., MD) (IS)> ^
<Source Table (IS)> ^ <Assigning Authority (HD)> ^ <Name Type Code (ID)> ^ <Identifier Check Digit (ST)> ^
<Check Digit Scheme (ID)> ^ <Identifier Type Code (ID)> ^ <Assigning Facility (HD)> ^ <Name Representation
Code (ID)> ^ <Name Context (CWE)> ^ <DEPRECATED-Name Validity Range (DR)> ^ <Name Assembly Order
(ID)> ^ <Effective Date (TS)> ^ <Expiration Date (TS)> ^ <Professional Suffix (ST)> ^ <Assigning Jurisdiction
(CWE)> ^ <Assigning Agency or Department (CWE)>

副成分 Family Name (FN): <Surname (ST)> & <Own Surname Prefix (ST)> & <Own Surname (ST)> & <Surname Prefix From
Partner/Spouse (ST)> & <Surname From Partner/Spouse (ST)>

副成分 Assigning Authority (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 Assigning Facility (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>
 副成分 Name Context (CWE): <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^
 <Alternate Text (ST)> ^ <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate
 Coding System Version ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

副成分 DEPRECATED-Name Validity Range (DR): <Range Start Date/Time (TS)> & <Range End Date/Time (TS)>
 副成分は副副成分を含むことに注意

副成分 Effective Date (TS): <Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 Expiration Date (TS): <Time (DTM)> & <DEPRECATED-Degree of Precision (ID)>

副成分 Assigning Jurisdiction (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> & <Alternate
 Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding System Version
 ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

副成分 Assigning Agency or Department (CWE): <Identifier (ST)> & <Text (ST)> & <Name of Coding System (ID)> &
 <Alternate Identifier (ST)> & <Alternate Text (ST)> & <Name of Alternate Coding System (ID)> & <Coding
 System Version ID (ST)> & <Alternate Coding System Version ID (ST)> & <Original Text (ST)>

定義： このフィールドはアプリケーションにサービス項目を入力した実行者の識別からなる。それは要求が不適切に入力されそして間接部門が要求を明確にする必要がある場合の監査証跡を提供する。

OM7-21 Orderable-at Location オーダ可能ロケーション (PL) 01497

成分： <Point of Care (IS)> ^ <Room (IS)> ^ <Bed (IS)> ^ <Facility (HD)> ^ <Location Status (IS)> ^ <Person Location Type
 (IS)> ^ <Building (IS)> ^ <Floor (IS)> ^ <Location Description (ST)> ^ <Comprehensive Location Identifier (EI)> ^
 <Assigning Authority for Location (HD)>

副成分 Facility (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

副成分 Comprehensive Location Identifier (EI): <Entity Identifier (ST)> & <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> &
 <Universal ID Type (ID)>

副成分 Assigning Authority for Location (HD): <Namespace ID (IS)> & <Universal ID (ST)> & <Universal ID Type (ID)>

定義： このフィールドは検査/サービスをオーダできるロケーションからなる。

OM7-22 Formulary Status 公式処方状況 (IS) 01498

定義： このフィールドはサービス（薬）が公式処方であるか否かを示す。取りうる値は使用者定義表 0473 - 公式処方状況を参照。

使用者定義表 0473 – Formulary Status 公式処方状況

値	説明
G	公定の検査/サービスであり、ガイドラインがある
N	公定の検査/サービスでない
R	公定の検査/サービスであるが限定されている
Y	公定の検査/サービスである

OM7-23 Special Order Indicator 特別オーダ標識 (ID) 01499

定義： このフィールドはサービス（薬）が特別なオーダか否かを示す。

Y これは特別オーダである。

N これは特別オーダでない。

OM7-24 Primary Key Value – CDM 主キー値 - CDM (CWE) 01306

成分： <Identifier (ST)> ^ <Text (ST)> ^ <Name of Coding System (ID)> ^ <Alternate Identifier (ST)> ^ <Alternate Text (ST)> ^
 <Name of Alternate Coding System (ID)> ^ <Coding System Version ID (ST)> ^ <Alternate Coding System Version
 ID (ST)> ^ <Original Text (ST)>

定義： サービス/検査/観察項目をCIM (charge item master 課金項目マスタ) と関連付ける。単一 SIM 項目に複数の課金項目を許すことは可能である。